

# ArcGIS 2025年の最新情報と今後の動向

ESRIジャパン株式会社

# 内容

- ArcGIS とは
- ArcGIS と IT システム
- Web GIS
- イメージ
- 3D
- 解析
- AI
- データ管理
- リアルタイム
- ArcGIS Products
- リリース計画



# ArcGIS

包括的な地理空間プラットフォーム



Open

ArcGIS Pro  
ArcGIS Online  
ArcGIS Enterprise



- マッピング
- 3D
- イメージ
- 解析
- データ管理

Software, SaaS and PaaS

# ArcGIS のパワフルな機能

包括的な地理空間プラットフォーム

Open

Pro

Location Platform

Online

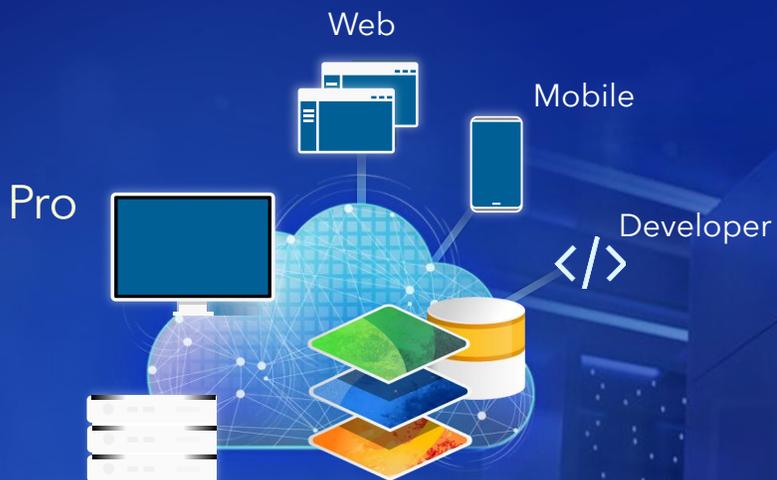
Enterprise



# エンタープライズプラットフォームとしての ArcGIS

Well-Architected なシステムの構築を支援

様々な実装パターン



- Workflows
- Apps & APIs
- Services
- Data
- Infrastructure

Enterprise    Online    Location Platform

スケーラブル  
セキュア  
信頼性  
相互運用性

ミッションクリティカルなビジネスシステムと  
アプリケーションのサポート

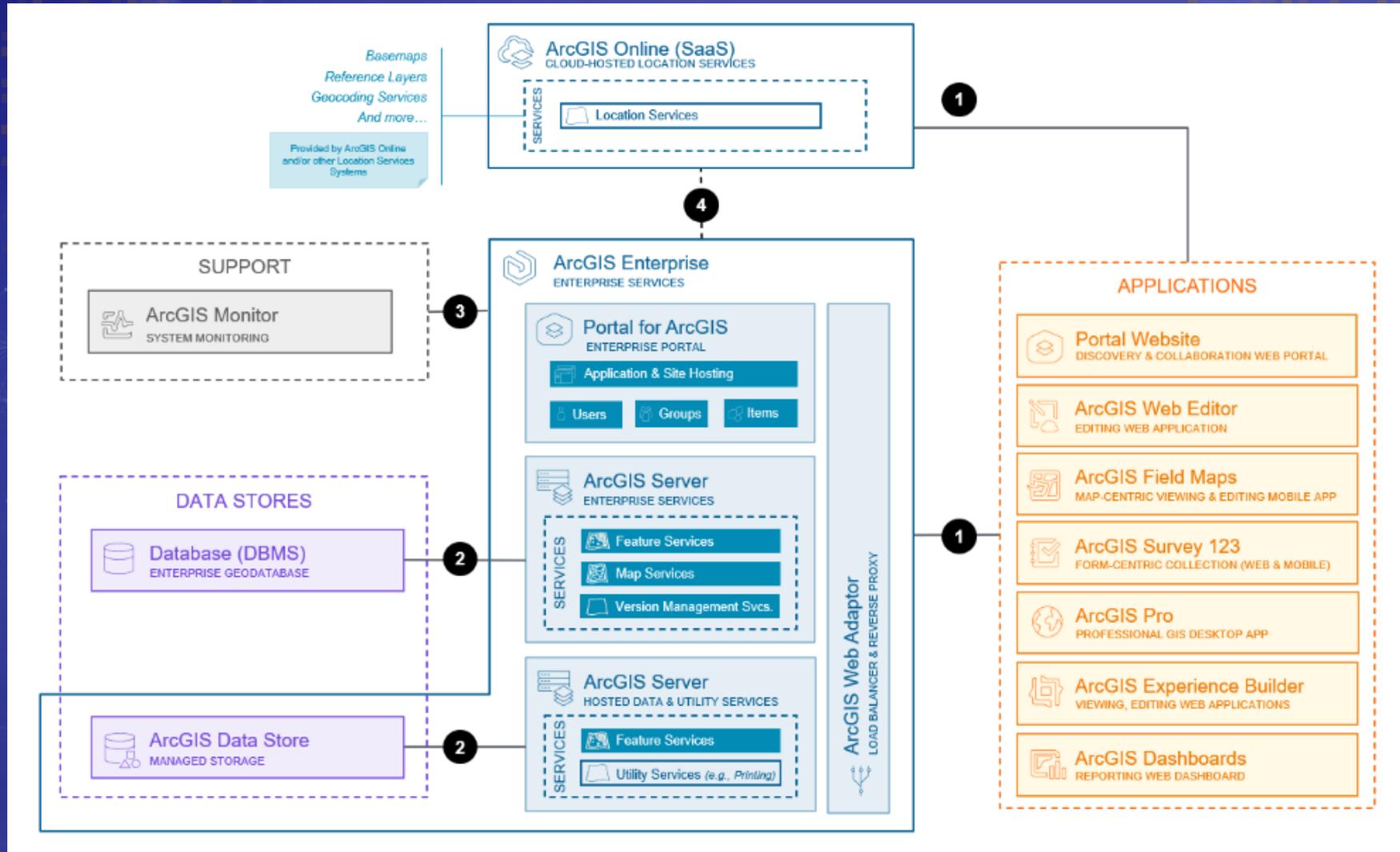
# ArcGIS の Well-Architected フレームワーク

ソフトウェア, SaaS, PaaS として利用可能



# 自社インフラにおける ArcGIS

## デプロイメント アーキテクチャ



# ArcGIS システム パターン

## 地理空間システムの標準アーキテクチャー



リアルタイム  
データストリーミング  
と分析



ビッグデータ  
分析



セルフサービスのマッピング  
分析、共有



エンタープライズ  
アプリケーションの  
ホスティングと管理



画像データ管理



モバイル運用と  
オフラインデータ管理



ロケーション  
サービス



データ編集  
と管理

# ArcGIS Architecture Center

The screenshot shows the top navigation bar of the ArcGIS Architecture Center website. It includes the Esri logo, a search icon, and a user profile icon. Below the navigation bar is a search bar with the text "ArcGIS Architecture Center の検索" and a search icon.

architecture.arcgis.com

The screenshot shows the landing page of the ArcGIS Architecture Center. The main heading is "ArcGIS Architecture Center". Below it, there is a sub-heading: "組織のビジネス ニーズを満たすシステムを ArcGIS で設計、構築、維持します。". At the bottom, there is a section titled "はじめに" (Getting Started) with the text: "地理空間テクノロジー プラットフォームとしての ArcGIS と Architected Framework の背後にあるミッションについて詳" (Detailed mission behind ArcGIS as a geospatial technology platform and Architected Framework).

The screenshot shows the "Overview" page of the ArcGIS Architecture Center. The main heading is "ArcGIS へのイントロダクション" (Introduction to ArcGIS). The page content includes:

- A navigation menu on the left with the following items:
  - ArcGIS の概要 (Overview)
  - ArcGIS へのイントロダクション (Introduction to ArcGIS)
  - ArcGIS 地理空間プラットフォーム (ArcGIS Geospatial Platform)
  - ArcGIS アーキテクチャー (ArcGIS Architecture)
  - ArcGIS 製品とデプロイメントオプション (ArcGIS Products and Deployment Options)
  - 業種向けシステムとソリューション (Industry-Specific Systems and Solutions)
  - サポート、サービス、パートナー (Support, Services, Partners)
  - ArcGIS Well-Architected Framework について (About ArcGIS Well-Architected Framework)
- Main text:

ArcGIS は、専門家や組織向けの包括的な地理空間プラットフォームであり、最先端の地理情報システム (GIS) テクノロジーです。GIS は、パターン、リレーションシップ、地理的コンテキストの理解に役立つ、実績のある IT テクノロジーであり、ほぼすべての業界のビジネス、運用、科学的なワークフローで使用されるマッピングと解析の基盤を提供します。

ArcGIS は、マップ、アプリ、データ、そして人をつなぎ、組織がデータ主導の意思決定をより効率的に行えるよう支援します。ArcGIS は、組織内のすべてのユーザーがいつでもどこでもどのデバイスからでもマップを簡単に検索、使用、作成、共有できるようにすることで、これを実現します。ArcGIS は柔軟性を重視して設計されており、複数の実装パターンとアプローチでこれらの機能を提供します。これらの機能と柔軟なアプローチを組み合わせることで、GIS の適用範囲を容易に組織全体に拡大できます。

組織は通常次の 3 つの方法のいずれかで、ArcGIS をエンタープライズ システム ポートフォリオ内に実装します。
- At the bottom, there are three circular icons representing different aspects of the platform: a map, a network, and a document.

# ArcGIS によるデータの統合



データを地図、レイヤー、  
3Dシーンとして抽象化

# ArcGIS と他システムの統合

## 企業ビジネス ワークフローの地理対応

データ

地図

分析

エンジニアリング

ERP

グラフィック デザイン

業務管理

CRM

分析

施設管理

ナレッジ ワーカー



Maximo

Power BI

Cityworks

Civil 3D

地理的思考をあらゆる場面に統合...

# CAD と BIM の統合

## データ、システム、ワークフローの連携

GIS フィーチャと  
Autodesk ドキュメントの連携

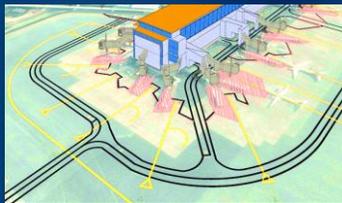
CAD と BIM データへのアクセス



RVT



IFC

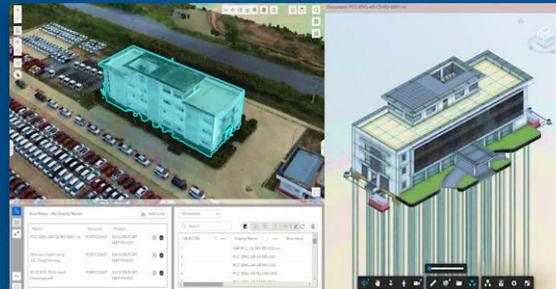


DWG & DGN

**ArcGIS Pro**

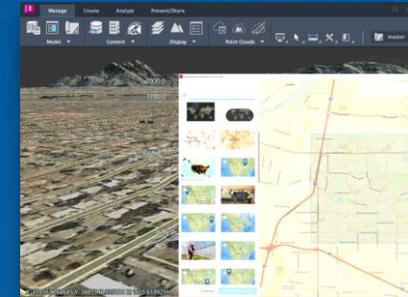
新機能 & 機能改善

- IFC サポート
- Autodesk のベースマップとデータ
- AutoCAD Editing of ArcGIS

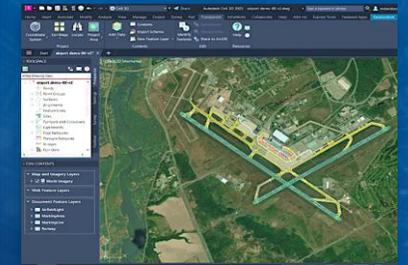


Autodesk Construction Cloud

**GeoBIM**

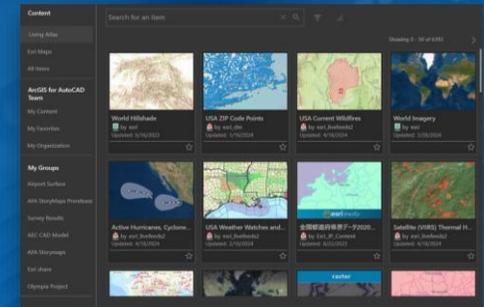


InfraWorks



Civil 3D

**Autodesk Apps**



AutoCAD

Autodesk との戦略的パートナーシップ

GIS の拡充...

...そして AEC ワークフローの地理的対応

GIS の統合

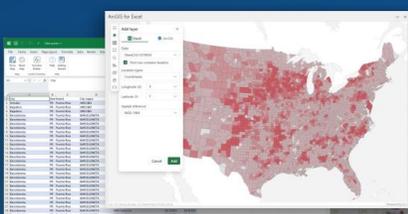
# Microsoft ユーザー向け ArcGIS

## 世界的プラットフォームの地理空間対応

新規および改善

- ユーザー エクスペリエンス
- 地図をベースとしたコラボレーション
- データ編集
- ビジネスデータの統合
- オートメーション

Excel



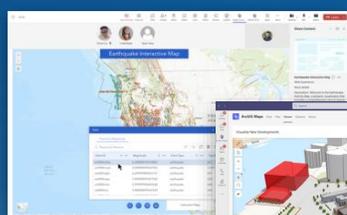
Power BI



Spatially Enable

Location Intelligence

Teams



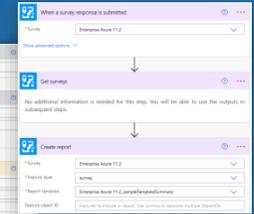
SharePoint



Collaboration

Discover and Share

Power Automate



Spatial Automation

Comming

- Fabric 対応
- カスタム Copilot
- より多くの分析
- 3D ビジュアライゼーション

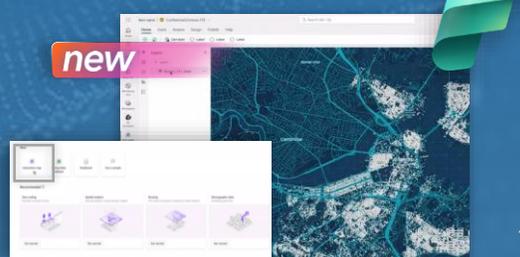
マッピング

ジオコーディング

空間分析

Online and Enterprise

Fabric  
(Coming Soon)

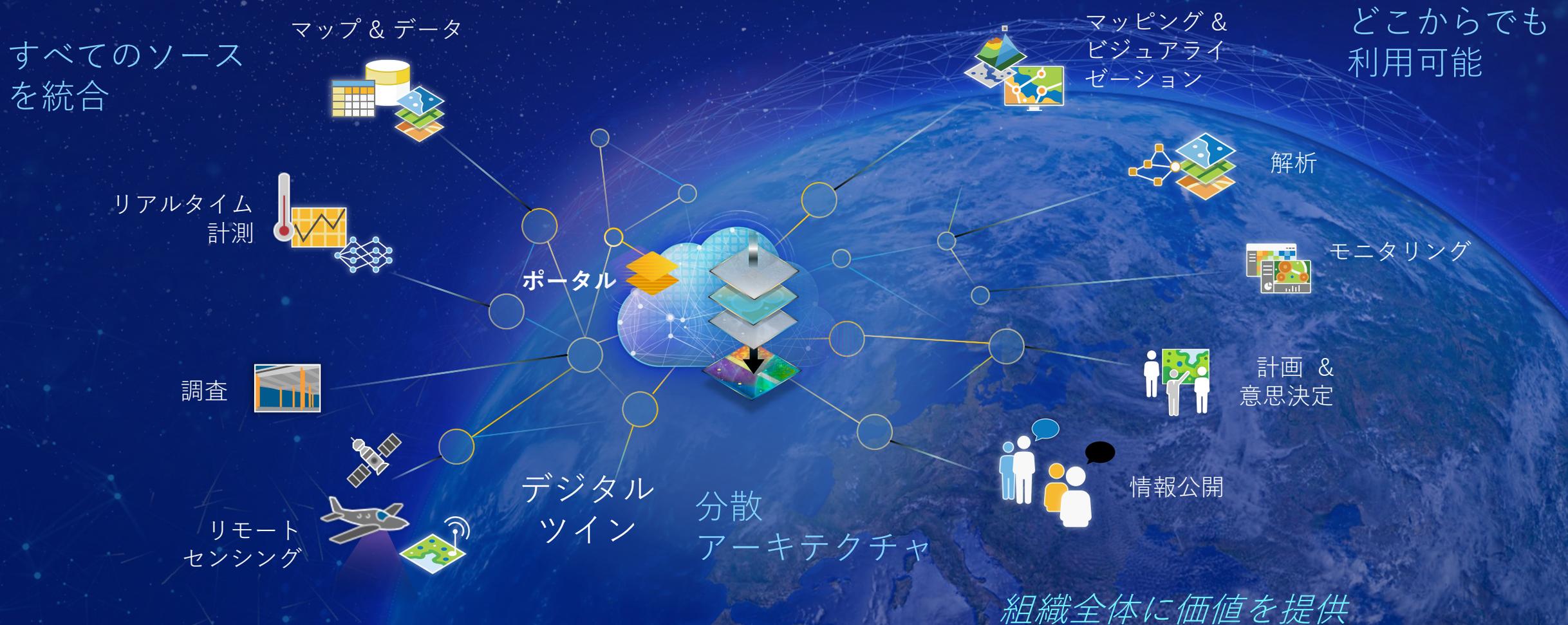


地理空間対応

ArcGIS を  
世界中のナレッジワーカーへ

# Web GIS : モダン GIS

地理情報の管理、共有、適用のための Web サービス ベースのシステム



# Web マップ：すべての人を引き付け、つなげる

共通言語を提供



GIS 専門家



コミュニケーションと  
リアルタイムの状況認識をサポート

協働と問題解決のための共通フレームワーク

# Web マッピング

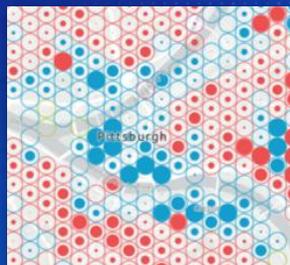
スマートなデータドリブン ビジュアライゼーション

ArcGIS Online &  
ArcGIS Enterprise

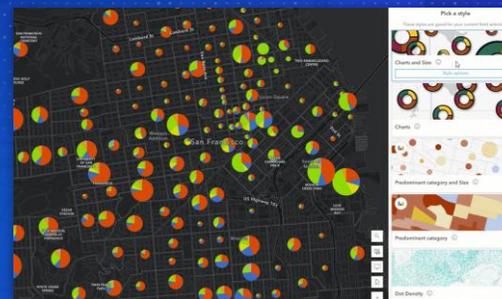
スケッチ ツール



比例シンボル



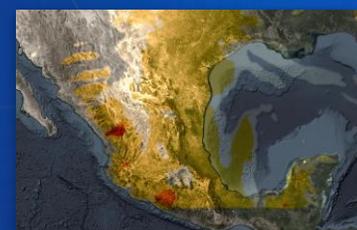
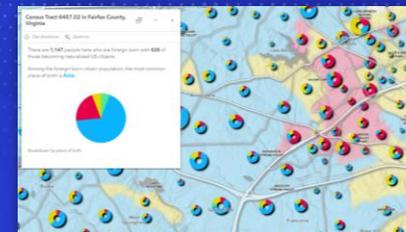
インタラクティブ マップ  
& チャート



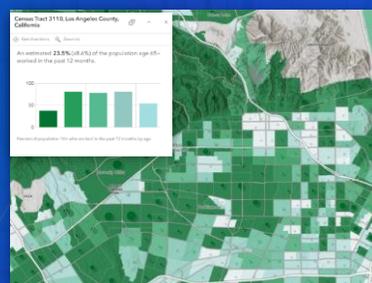
集約 & ビニング



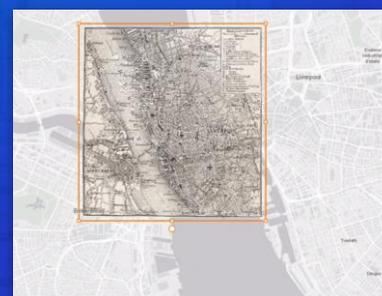
ポップアップ



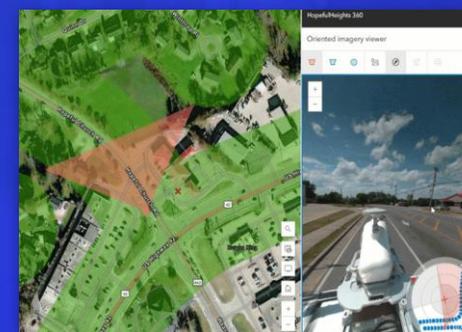
時系列データ



主題マッピング



メディアレイヤー &  
カタログレイヤー



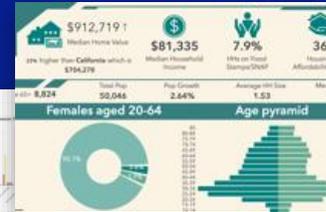
方向付き画像

インタラクティブなビジュアル分析の実現

# ArcGIS が提供する多様なアプリ群

さまざまな利用用途に対応

インフォグラフィックス



StoryMaps



Atlas



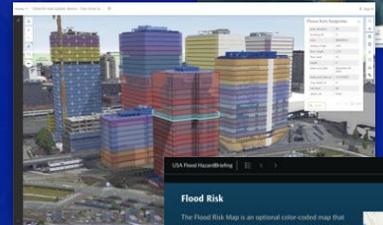
Experience Builder

Dashboards



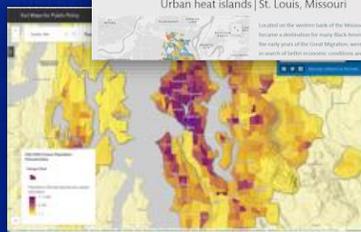
3D

ビューアー



ブリーフィング

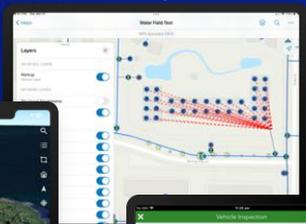
マッピング



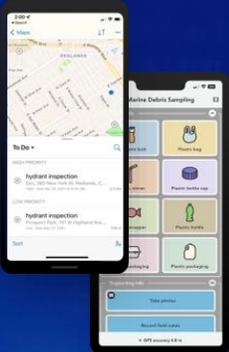
Instant Apps



Field Maps



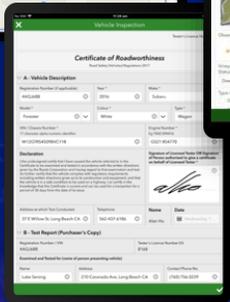
作業員  
管理



Earth



データ  
収集



Survey123

QuickCapture



モバイル



Web

Web Editor



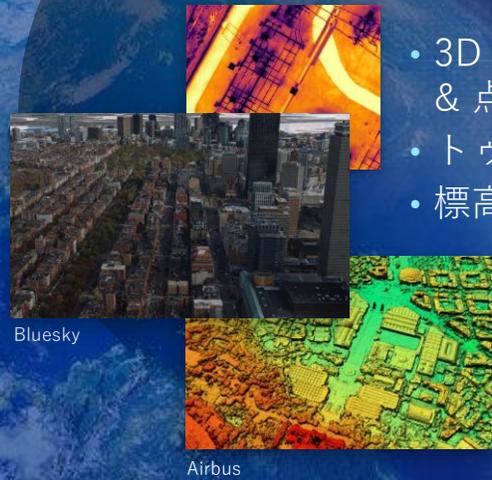
```
content.layers  
base[0]  
data = lyr.query(where=  
topic_data.df  
fromFeature, sp_ext_ref=10100)  
geometry(fromFeature.geometry)  
type.lower() = 'point'  
geometry('x', 'y', 'spatialReference')
```



# 画像とリモートセンシング

包括的な画像・リモートセンシング システム

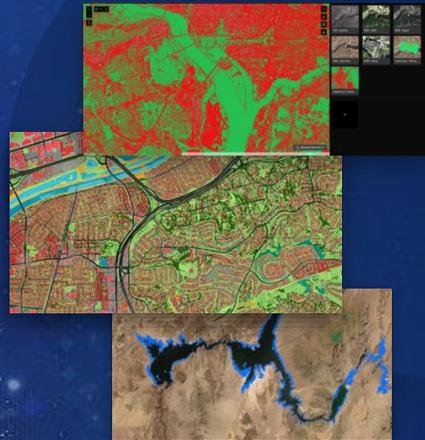
## リアリティマッピング



- 3D メッシュ & 点群
- ツールー オルソ
- 標高モデル

Access  
Ready-to-Use  
Imagery Content

## 解析



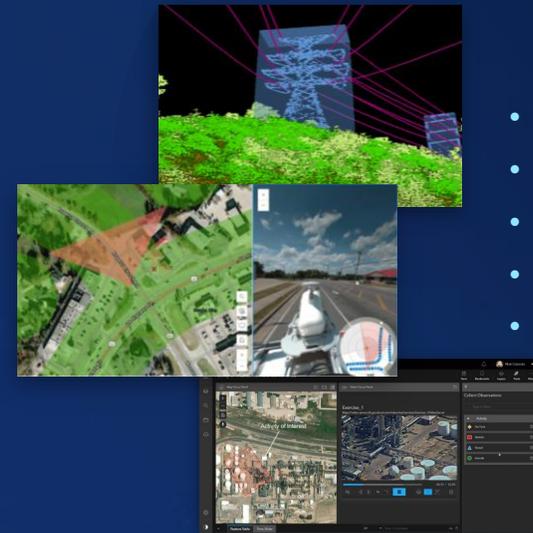
- GeoAI
- 分類
- 変化の検出
- 地形解析
- ラスター解析

## データ管理



- 多くの対応フォーマット
- タイル、ダイナミック サービス
- オープン標準
- Living Atlas から提供される 120 を超えるイメージレイヤー
- 大規模でスケラブル

## ビジュアライゼーション



- 画像判読
- マップ & 画像空間
- 方向付き画像
- ステレオ
- ビデオ

# リアリティー マッピング

現実世界をデジタル空間に再現

航空写真 - 東京駅周辺

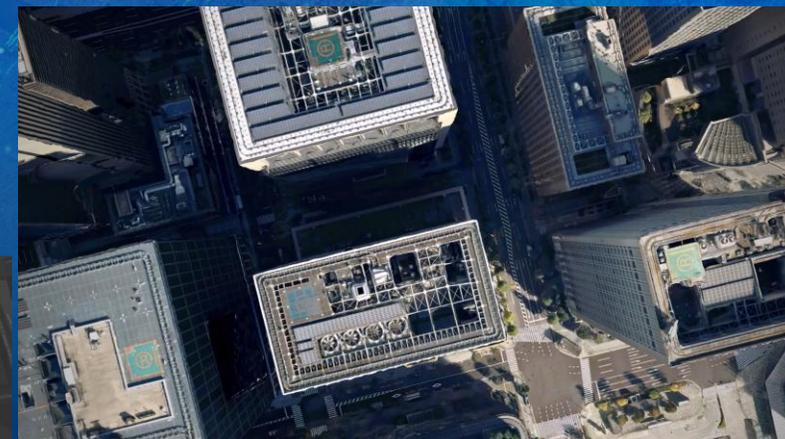
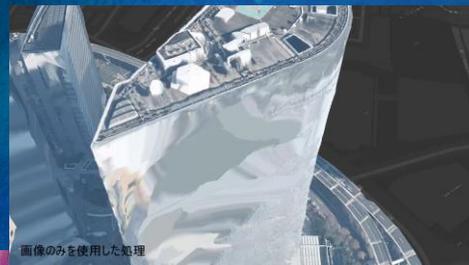
国際航業株式会社 提供

ArcGIS Drone2Map、Site Scan for ArcGIS、  
ArcGIS Reality Studio、ArcGIS Reality for ArcGIS Pro

## 出力プロダクト

- 3D メッシュ
- トゥルー オルソ
- オルソモザイク
- 標高データ
- 点群
- ガウス スプラット  
(次期バージョン追加予定)

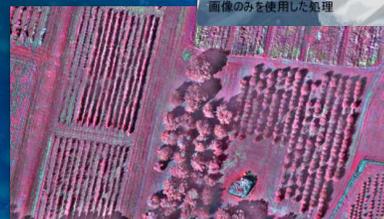
## Lidar サポート



衛星

航空機

ドローン



マルチスペクトル



水域マスク

## Reality エンジン 新機能

- ドローン マッピング
- マルチスペクトル トゥルー オルソ
  - 水域マスク
- Reality Studio
- メッシュの編集
  - Lidar データの入力

地域から全国規模までをサポート

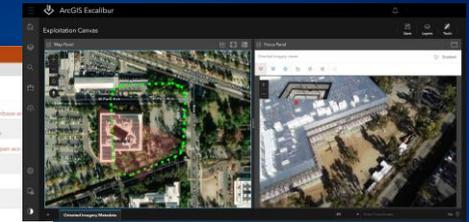
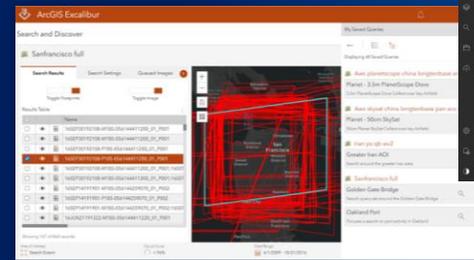
写真測量の近代化...

... 3D デジタル ツインの推進

# ArcGIS Excalibur

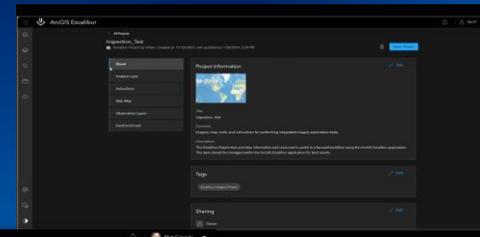
## 画像とビデオ分析のための Web アプリ

検索と探索

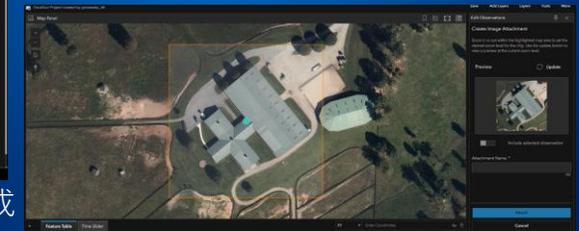


方向付き画像レイヤー

可視化  
& 観測の更新



使いやすいツール  
組み込みワークフロー



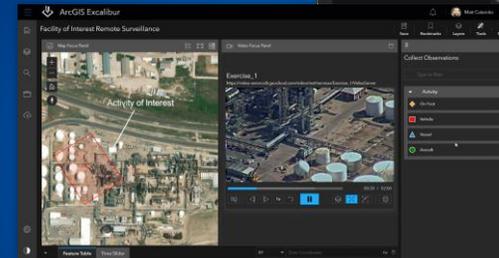
画像チップの収集

分析と判読  
の実施

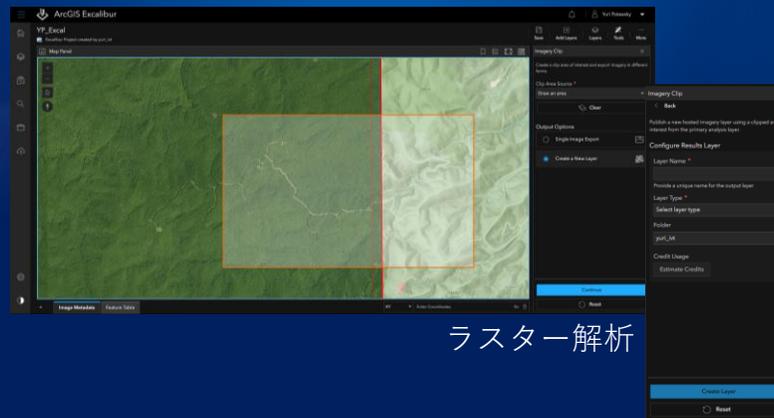
プロジェクト  
管理

結果の共有

プロジェクトの構成



ビデオの統合



ラスタ解析

新機能

- ArcGIS Online における SaaS 提供
- ラスタ関数と分析
- NDVI、変化の計算、クリップ
- ディープラーニング
- 画像観測チップの作成
- 地理空間ビデオの分析

検索と探索



# 3D GIS

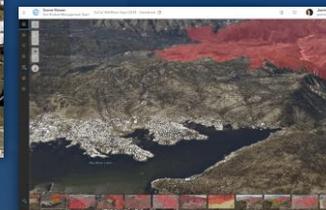
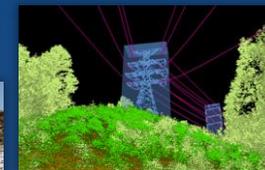
包括的な 3D システムを実現

## 解析

フィーチャ抽出



洪水シミュレーション



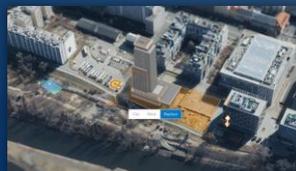
可視領域解析

## データ管理

3D フィーチャの更新



3D メッシュの変更



フィーチャ編集の改良



BIM との統合



3D Tiles

## ビジュアライゼーション

Web Scene - メッシュ



Global (Earth)



表示効果

## 没入型体験

VR



AR



Game Engine との統合 (Unity, Unreal)

デジタルツインシステムの実現...

# ArcGIS Urban

## GISのための設計 & 計画

複数のシナリオの設計と評価

ステークホルダー  
との合意形成

データ準備

適合性解析

シナリオデザイン

影響評価

計画の共有

E-Submission の計画



敷地 & オープンスペース



コピー / 貼り付け



計画エリアのインポート



Urban XR



現在および長期的な計画を支援...

# ArcGIS CityEngine

## プロシージャルによる 3D の都市生成

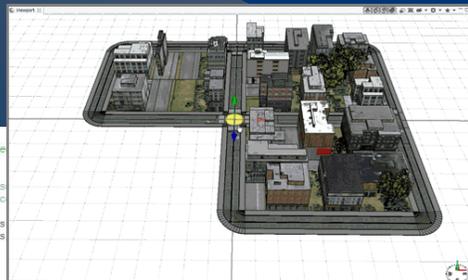
```
# for curved roofs such as dome or vault
calcSegmentHit(n) = Roof_Ht * (cos((n-1)*curvedAngleResolution) - cos(n*curve))

# test if shape is approximately rectangular
const rectThres = 0.8 # must be > pi*0.5*0.5, since that's a circle in a square
isApproxRectangular = geometry.area/(scope.sz.x*scope.sz.z) > rectThres # xz plane

getScopeX = convert(scope, World, pos, [1,0,0])
getScopeZ = convert(scope, World, pos, [0,0,1])

# find edge with normal closest to vector +/- v (in xz plane in world)
findClosestEdgeNormalToVector(v, check180)
with(
  theta := (atan2(v[0],-v[2]) + 360) % 360 # north = [0,0,-1], theta is
) =
  findClosestEdgeNormalToAngle(theta, check180)

# find edge with normal closest to angle a (in xz plane)
# returning edgeInd=geometry.nEdges means match with a+180
findClosestEdgeNormalToAngle(a, check180)
with(
  edgeAngles := getEdgeAngles
) =
```



プロシージャル モデリング



シナリオの作成



ゲームエンジンとの連携



# ArcGIS : 地理空間エンタープライズ解析システム

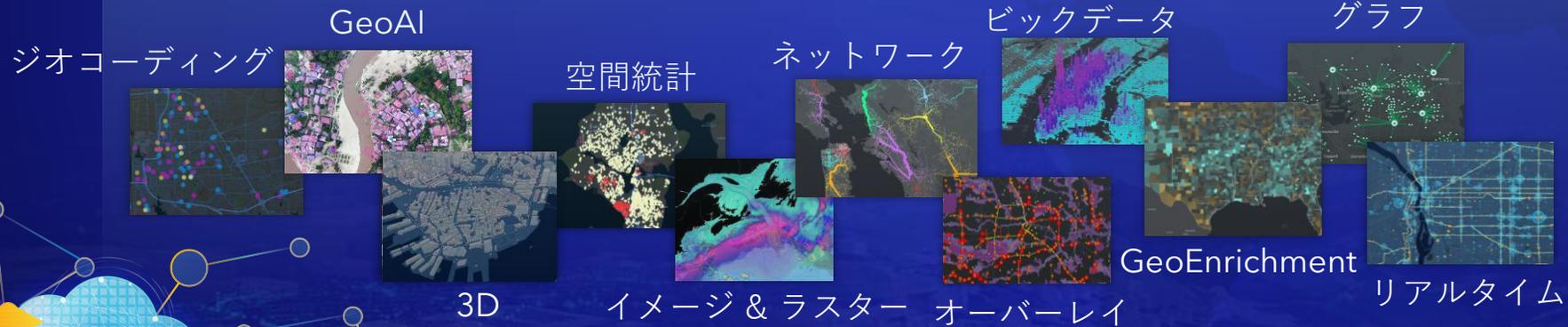
## エクスペリエンス



## オープンサイエンスとの統合

R PROJECT MATPLOTLIB  
 ANACONDA PANDAS PYTORCH  
 GDAL SCIKIT LEARN  
 PYTHON JUPYTER FAST.AI

## 解析



## 利用者

知識  
労働者

GIS  
解析

データ  
サイエンティスト



リレーショナル データベース ジオデータベース 多次元 データ ウェアハウス  
 ベクター グラフ ライダー/点群 表形式  
 非構造化 データベース ラスター ArcGIS Living Atlas

# 空間解析とデータサイエンス

## 新機能 & 拡張機能

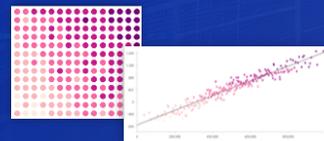
- 97 Tools
- GeoAI ツール & モデル
- 時系列の相互相関
- 不確実性 & 感度解析
- 空間コンポーネント (Moran 固有ベクトル)
- 適合性レポート
- 大規模ラスター解析
- R-ArcGIS Bridge
- ArcPy パフォーマンス
- ビックデータ Track Analysis
- 洪水シミュレーション

## データエンジニアリング & 探索

チャート・グリッド・ヒストグラム 料金 計算



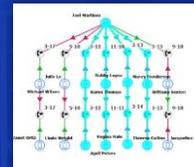
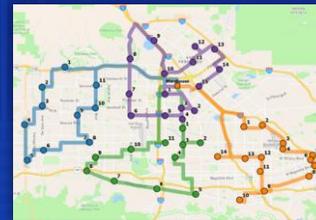
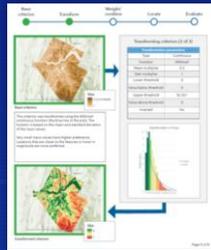
空間サンプリング



方向トレンド

## 地物、ラスター & グラフ解析

適合性モデリング ラスト マイル デリバリー

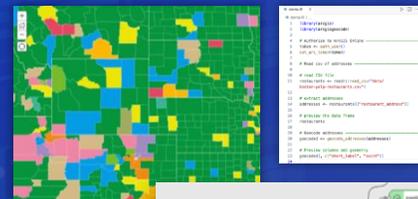


リンク解析



時空間カーネル密度

## モデリング & スクリプト



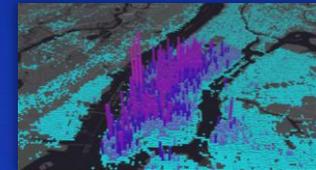
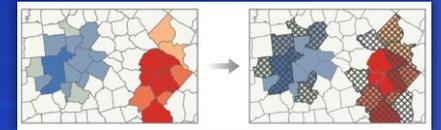
Python



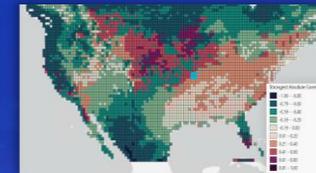
ModelBuilder: ベータ (Web)

## 空間統計 & 機械学習

不確実性 & 感度解析



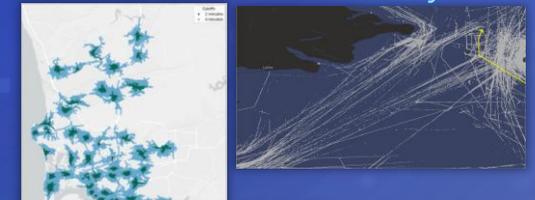
時系列の相互相関



空間コンポーネント (Moran 固有ベクトル)

## ビックデータ解析

Track Analysis



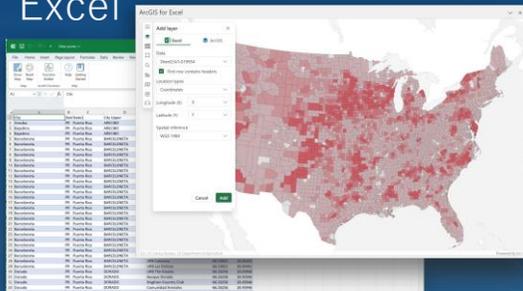
ジオコーディング & ネットワーク解析

あらゆる場所で問題を解決

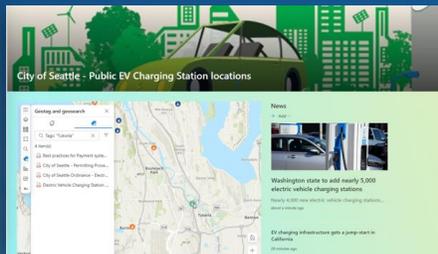
# Microsoft ユーザー向け ArcGIS

全ての人が地理空間を利用できるプラットフォーム

Excel



SharePoint



探索と共有

Teams



コラボレーション

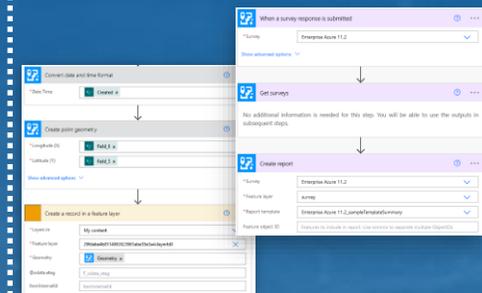


Microsoft 365



Power Platform

Power Automate\*

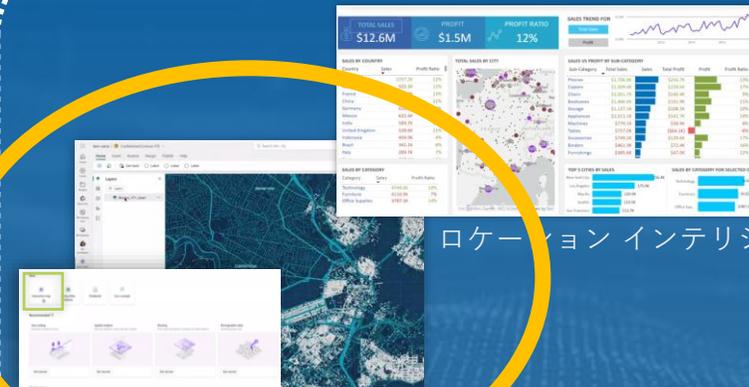


空間の自動化



Fabric

Power BI



ロケーションインテリジェンス

GeoAnalytics\*



.NET Framework



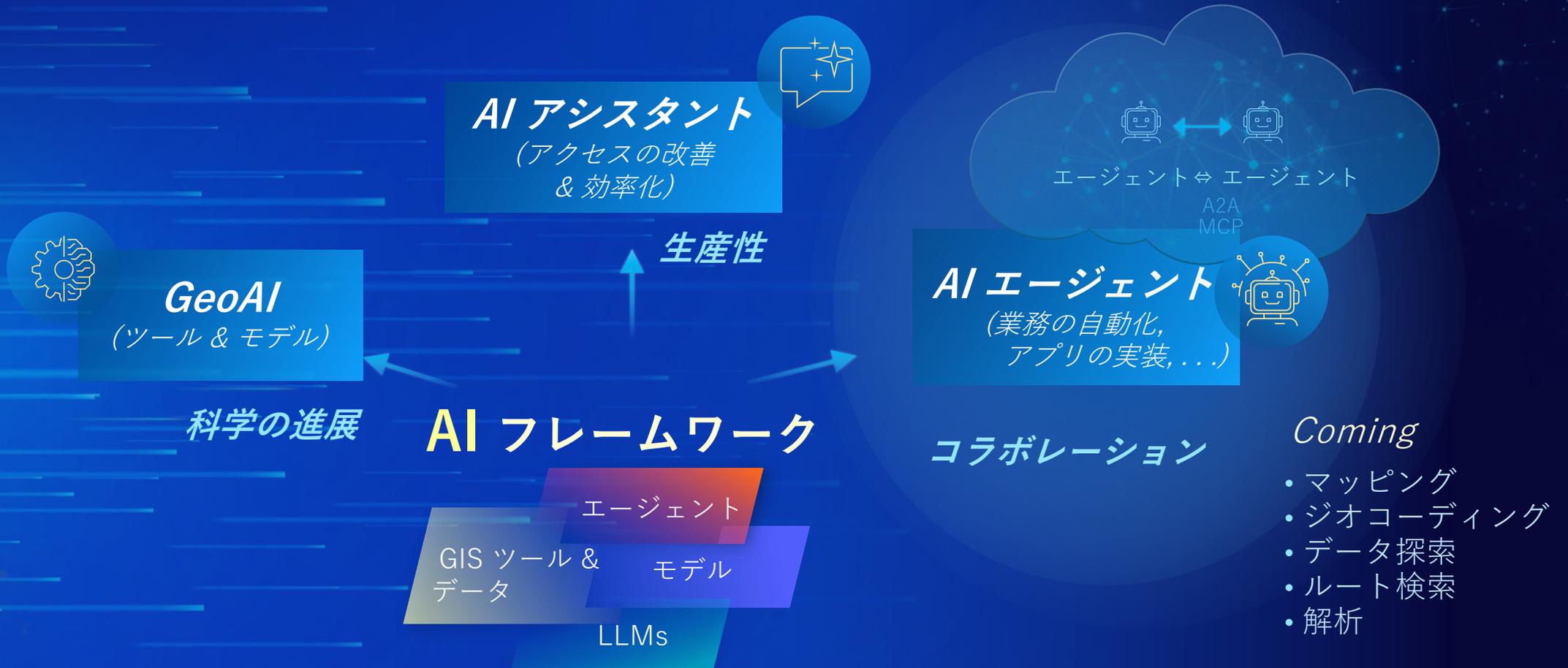
ArcGIS Maps SDK for .NET



\*国内サポート対象外

# ArcGIS : 地理空間 AI プラットフォーム

AI



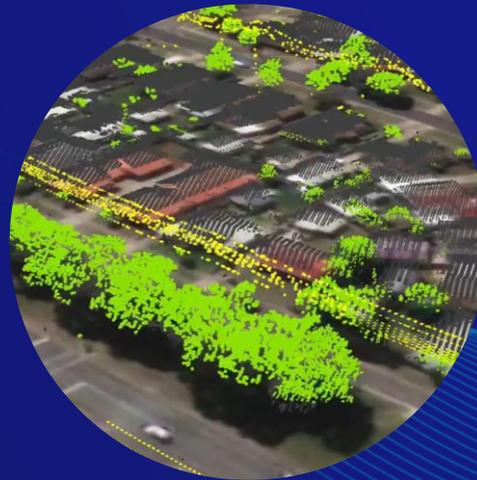
# AI が ArcGIS にもたらす価値とは？

自動化



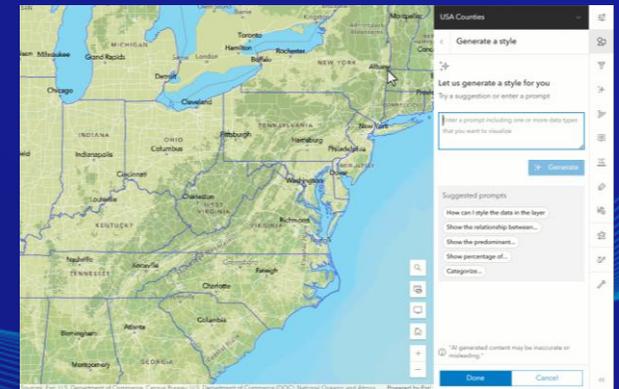
画像から地物を抽出

解析



植生の干渉

生産性



マップの自動生成

# GeoAI<sup>®</sup>

オブジェクトの追跡



点群の分類



See

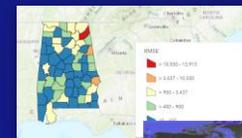
SAM  
(Segment anything model)



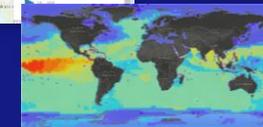
Multi-modal  
AutoML



回帰

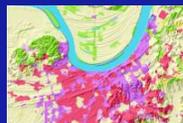


気象



Analyze

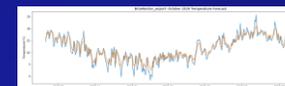
オブジェクトの検出



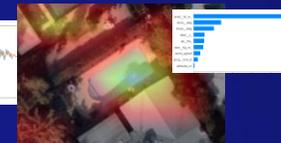
土地被覆分類



3D オブジェクト検出



時系列変換



モデルの説明

Read

LLM



エンティティ抽出



テキスト分類抽出

SR3  
超解像度

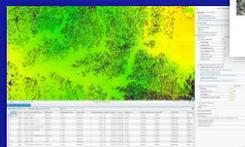
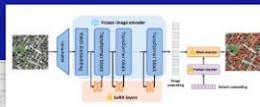


GeoAI Studio



Learn

LoRA  
(Low Rank Adaptation)

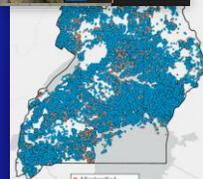


GeoAI  
ツールボックス

Create



雲の除去



AutoML &  
AutoDL

# GeoAI<sup>®</sup>

## 地物の抽出と解析のためのツールとモデル

### 新機能 & 拡張機能

- 基礎モデル
- ディープラーニングウィザード
- AI アシスト ラベリング
- 事前トレーニング済みモデル
- テキスト用の LLM

### 今後の予定

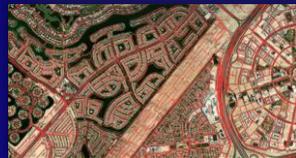
- その他の基礎モデル
- 方向付き画像と 3D メッシュのディープラーニング
- その他の事前トレーニング済みモデル

### 画像 & 3D

3D 地物抽出



オブジェクト分類

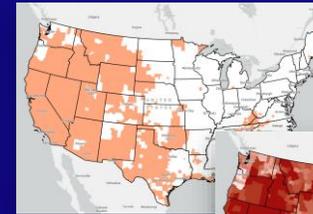
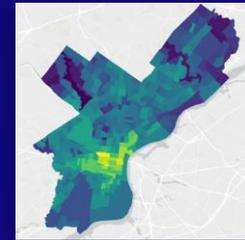


道路抽出

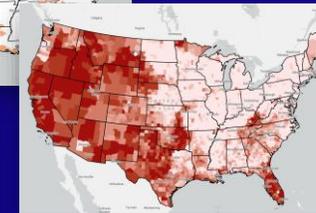


変化の検出

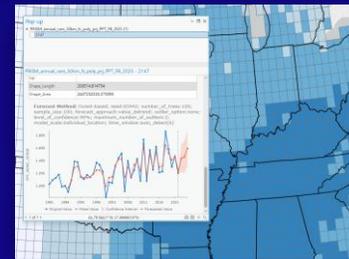
### ベクター マップ & 時系列



分類

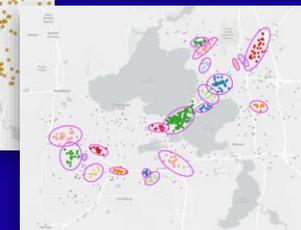


予測

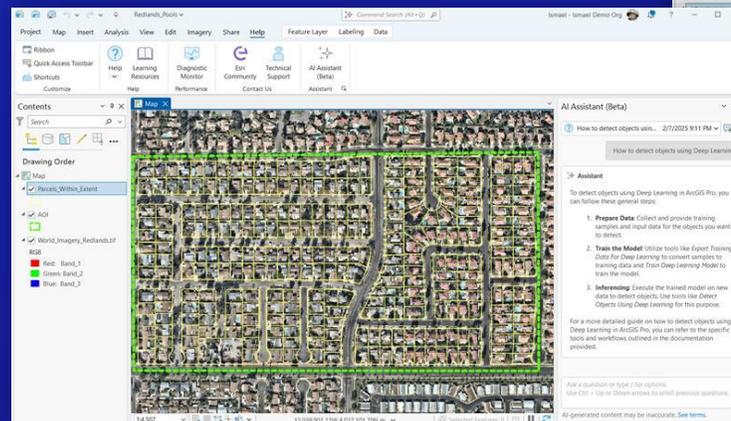
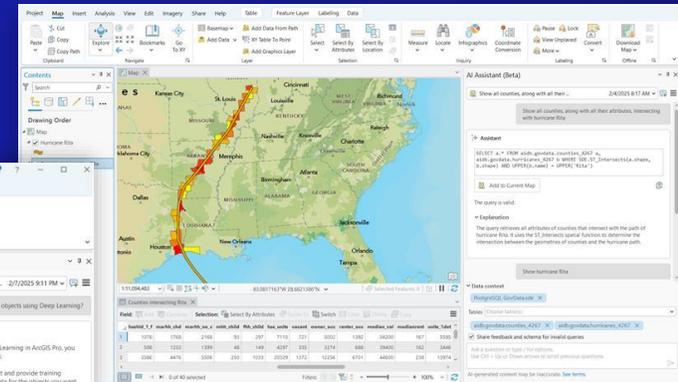
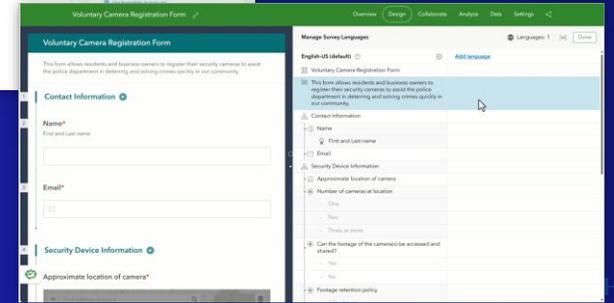
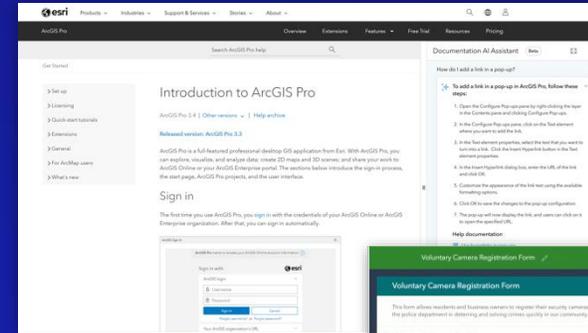


### テキスト

エンティティ抽出



# AI アシスタント

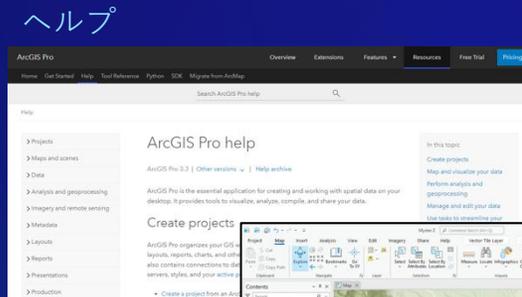


# AI アシスタント

生成 AI を活用して作業を効率化し GIS を誰にでも簡単に

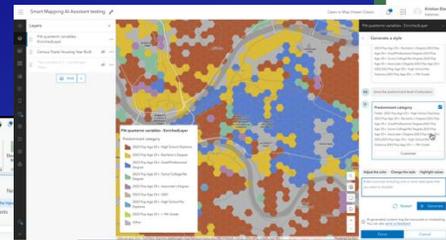
## 操作の補助

- マッピング
- 解析
- コーディング
- アプリの作成
- データの管理
- 検索
- 学習
- ...



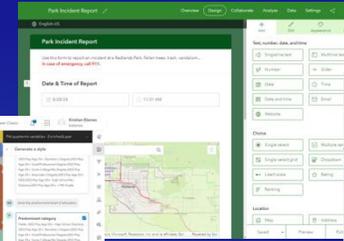
ArcGIS Pro

## Map Viewer

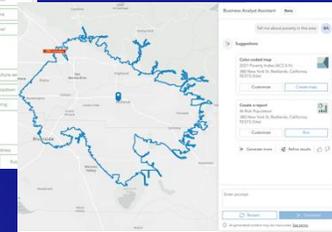


ArcGIS

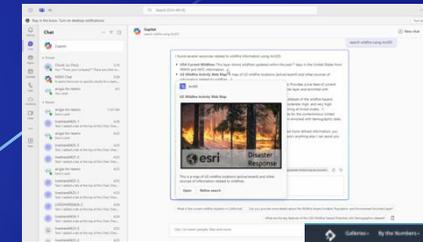
ArcGIS Survey123



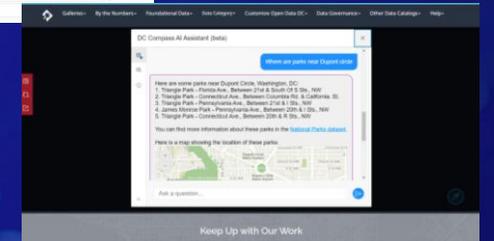
ArcGIS Business Analyst



ArcGIS for Microsoft Teams



アプリの構築



## ベータ/プレビュー版での提供

- ArcGIS Pro
- ArcGIS Survey123
- ArcGIS Business Analyst
- ArcGIS Hub
- ArcGIS for Microsoft Teams



...生産性の向上とGISの利用をより身近に

# ArcGIS Pro アシスタント

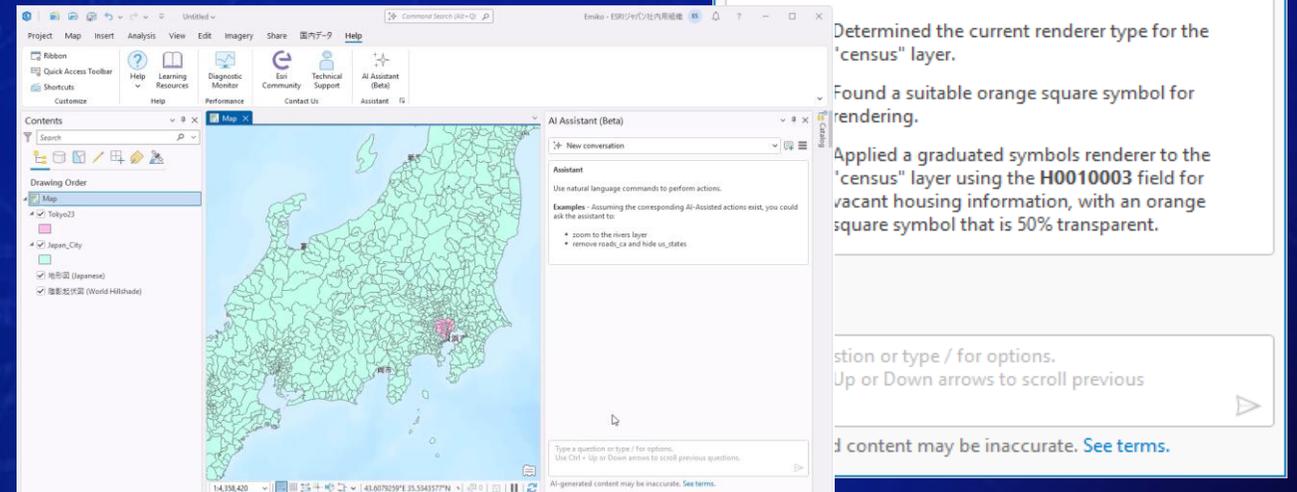
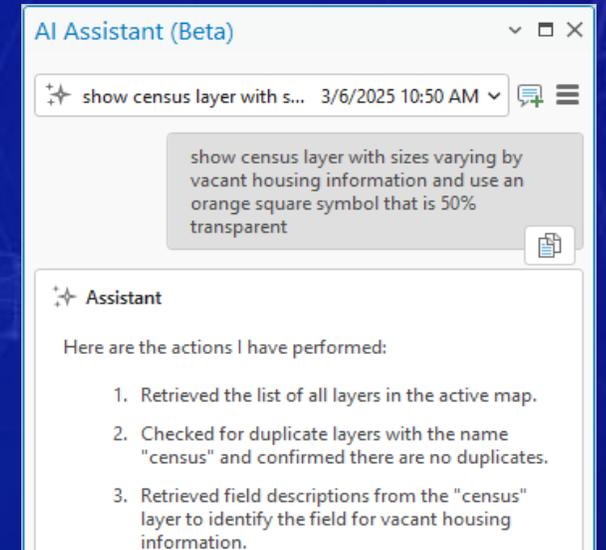
日常のワークフローを効率化するためのアプリ内アシスタント

自然言語を使用して以下を実行

- ArcGIS Pro ヘルプドキュメントを検索
- クエリ レイヤーの SQL 式を生成
- ArcGIS Pro で一般的なアクションをトリガー

ArcGIS Pro 3.5 で利用可能

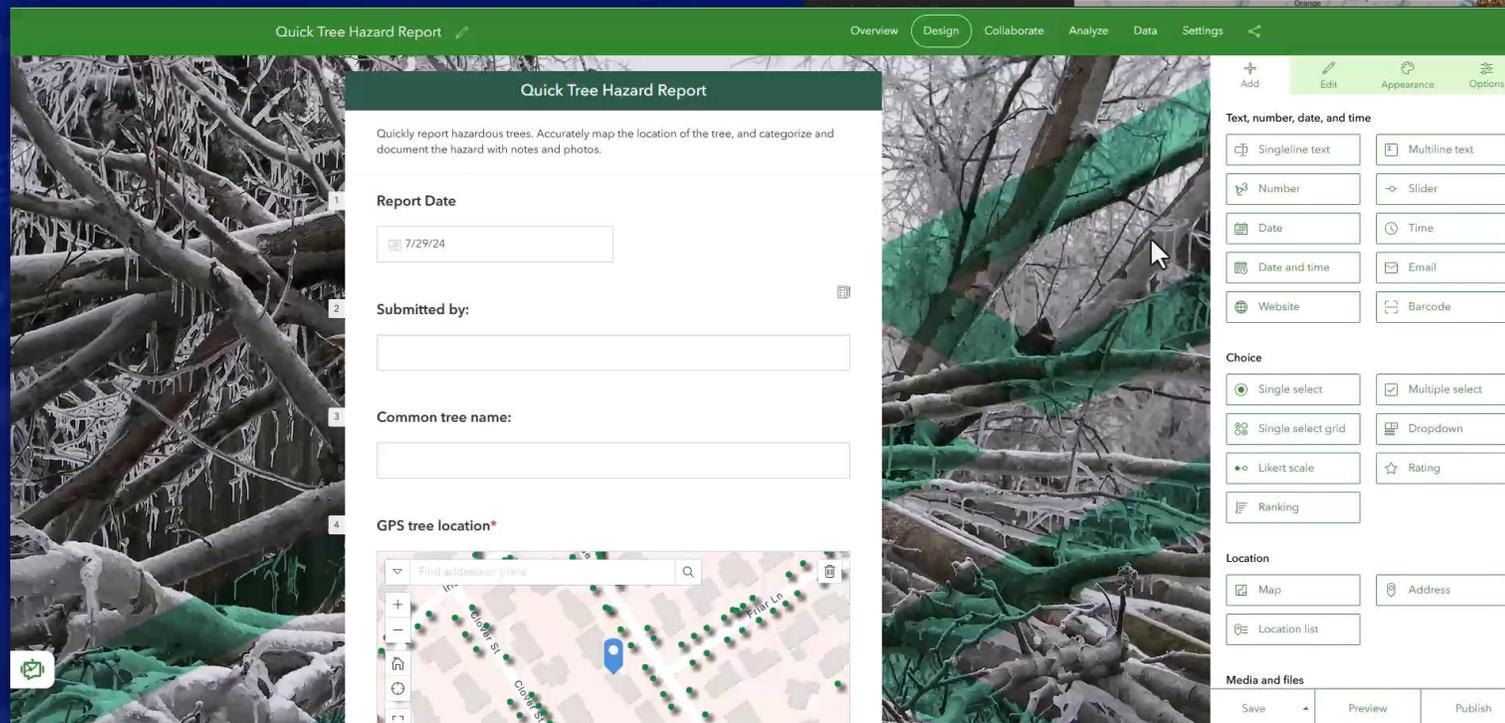
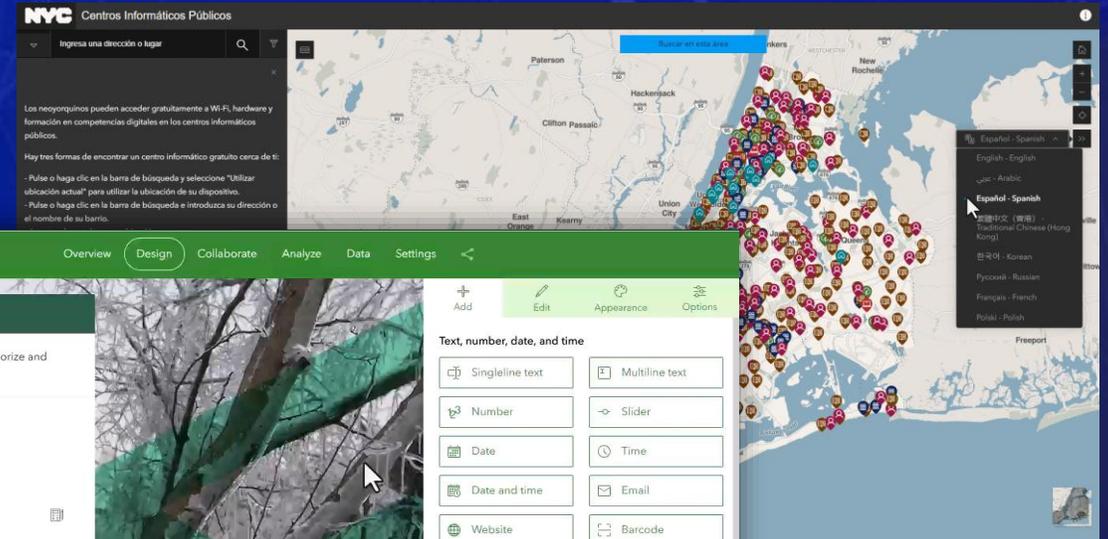
(UI、会話は英語のみに対応)



# 翻訳アシスタント

GIS 情報製品を複数の言語に翻訳

ArcGIS Survey123 および  
ArcGIS Instant Apps で利用可能

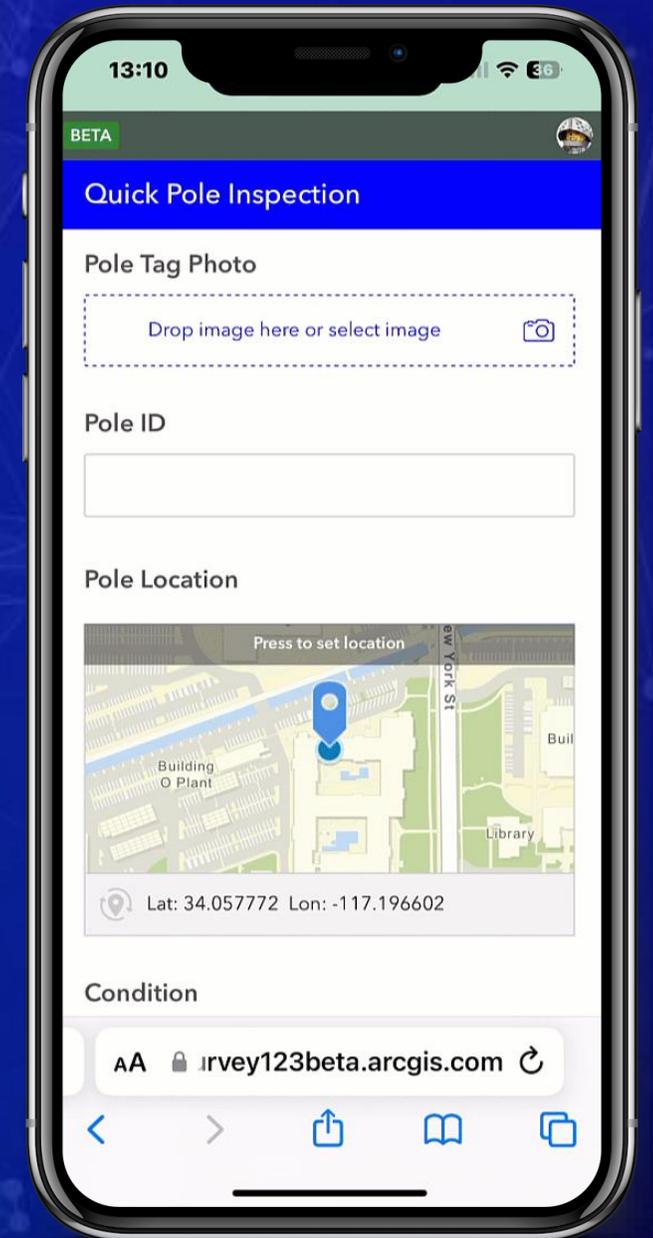
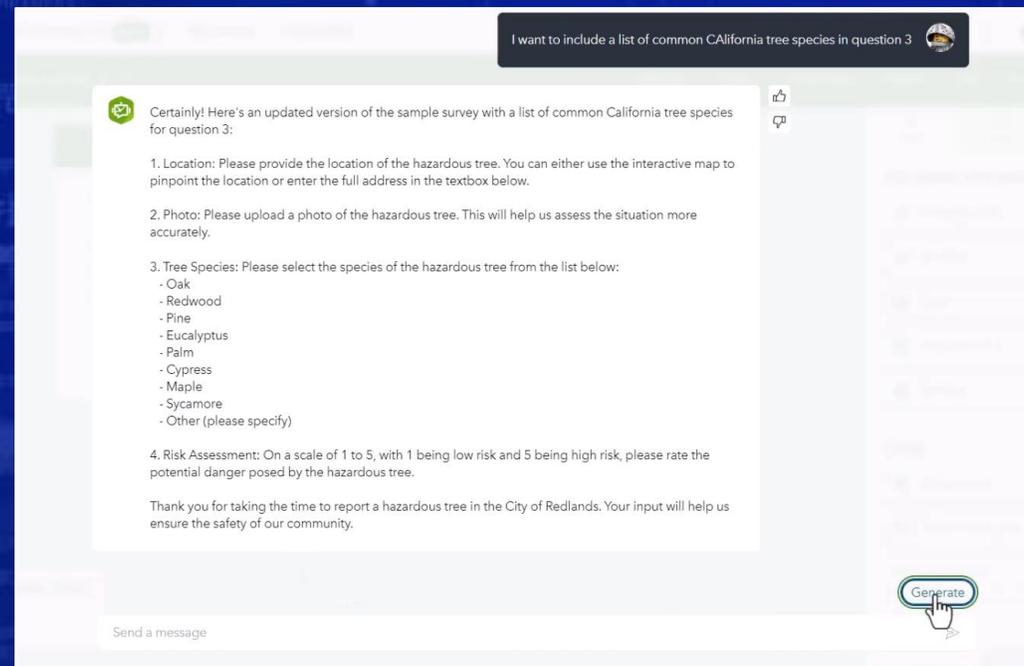


# Survey123 アシスタント

大規模言語モデルと機械学習テクノロジーを活用

自然言語を使用して以下を実行

- 調査票を作成
- 画像からデータを抽出



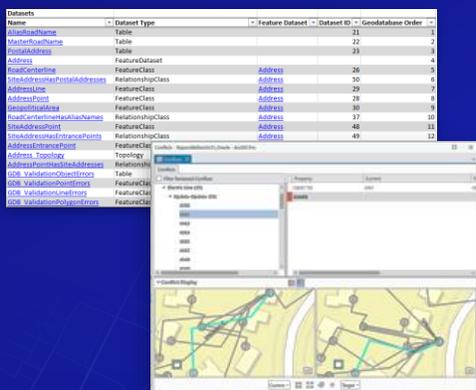
# 地理空間データ管理

## 多くの新機能と改良点

クラウド サポート

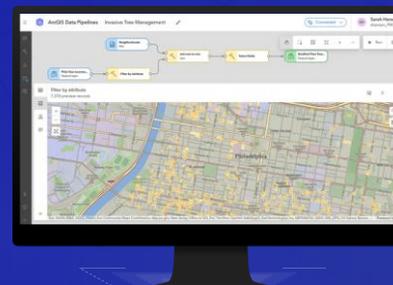
- ストレージ
- データ ウェアハウス
- Database-as-a-Service (DBaaS)

### ジオデータベース



- スキーマの管理
- 追加のフィールド タイプ (64-bit IDs)
- バージョン管理
- オフライン対応
- クラウド データベース
- 日付と時刻の対応

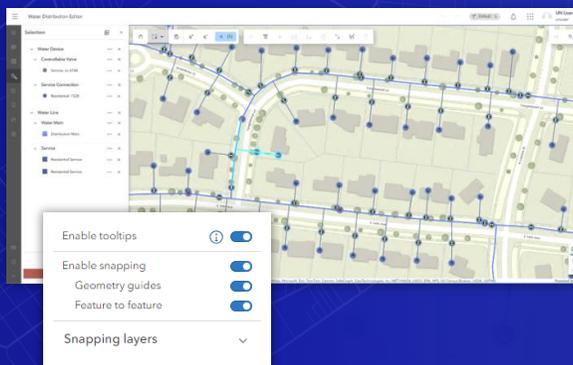
### データ統合



- Data Pipelines (App in Online)
- データ エンジニアリング ツール
- カタログ レイヤー



### 編集



- 新しい Web Editor
- メタデータ エディター
- バージョン非対応データの編集
- COGO (座標ジオメトリ) の編集と整列ツール
- 3D フィーチャおよびメッシュ
- リニア リファレンス
- フィーチャ テンプレートの共有

### 新フォーマット

- 3D タイル
- GeoParquet
- 方向付き画像
- STAC (時空間アセット カタログ) 画像
- ビデオ
- NoSQL データベース – Elastic
- ArangoDB (グラフ DB)

Utility Networks

Parcel Fabric

Roads & Highways

Pipeline Referencing

進化する技術とユーザーの要望に基づいて推進

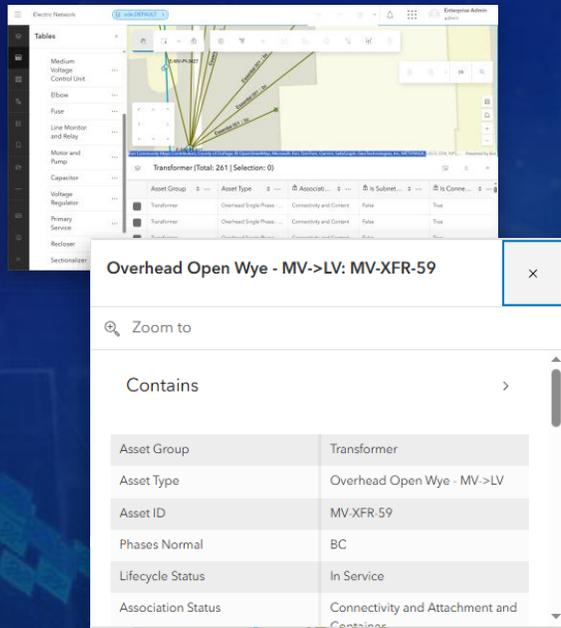
# Utility Network

## Webでの機能

### 表示機能

表示、検索、トレース：

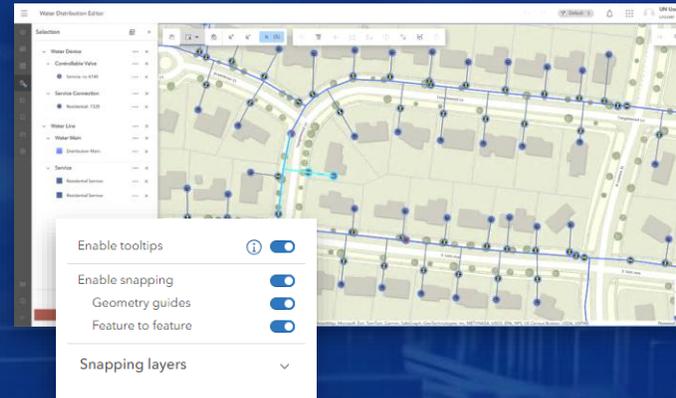
- フィーチャ、及び含まれるオブジェクト
- 連結及び付属の機器
- サブタイプグループレイヤー／テーブル
- 表示フィルター



### 編集機能

Simple / Advanced Editing  
ワークフロー：

- バージョン管理での作成と編集
- Undo / Redo 機能
- ネットワーク対応 スナップ機能
- グループ および プリセット テンプレート
- 関連付けの編集
- トポロジの検証
- 一括属性更新
- 連結されたフィーチャのラバーバンド処理

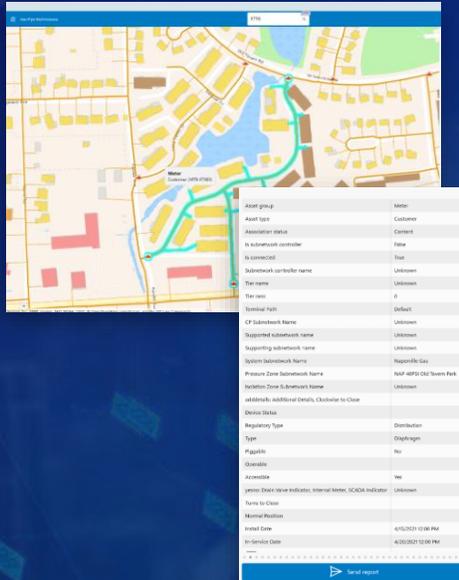


ネットワーク管理機能のリリース 2025年Q2

# Utility Network

## モバイル環境での機能の提供

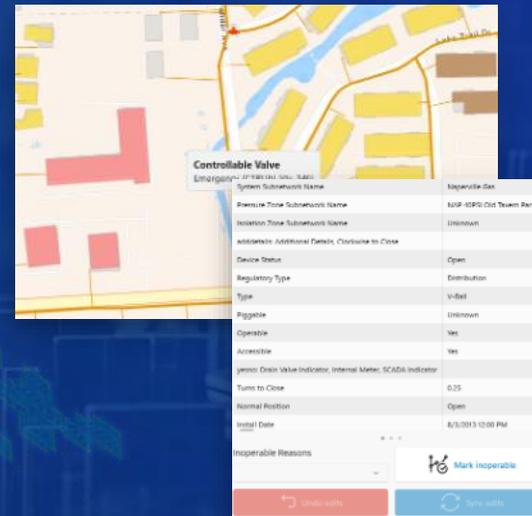
### 表示機能



### 表示、検索、トレース：

- フィーチャ、及び含まれるオブジェクト
- 連結及び付属の機器
- サブタイプグループレイヤー／テーブル
- 表示フィルター
- アノテーション
- 次元
- オフライン トレーシング

### 編集機能



### Simple / Advanced Editing ワークフロー：

- バージョン管理での作成と編集
- ネットワーク対応 スナップ機能
- 関連付けの編集
- トポロジの検証
- 一括属性更新
- フィーチャとリンクしたアノテーション
- トレース対応双方向同期
- オフライン属性ルール (11.5)

Maps SDK for Native Apps の機能 2025年Q2

# 現地調査

## モバイルワークフローの改善

データ収集

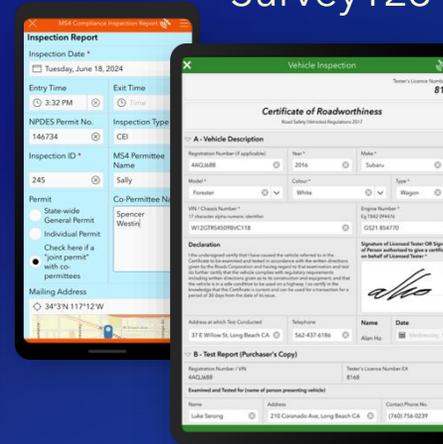
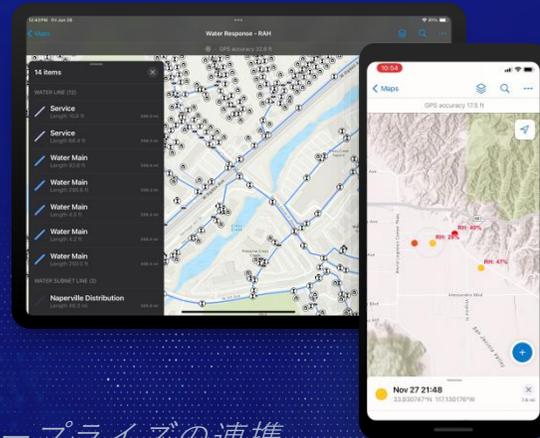
エンタープライズデータアクセス

状況認識



Survey123

Field Maps

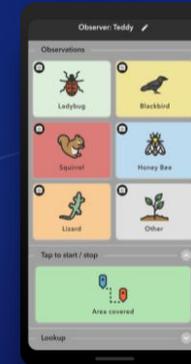


接続状態と非接続状態

QuickCapture

新機能 & 機能改善

- AI アシスタント
- オフラインワークフロー
- 追加のフォームエレメント
- 多言語対応フォーム
- ロケーションシェアリング
- GNSSコントロール

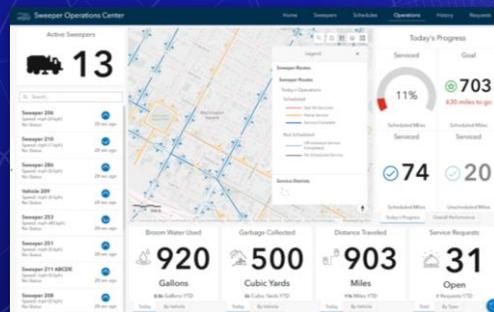
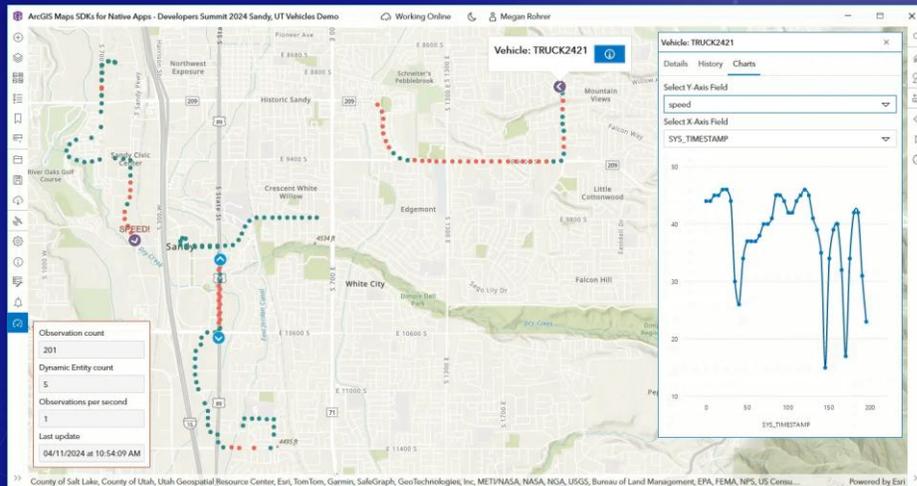


現場とエンタープライズの連携



オフィスと現場の活動の協調

# リアルタイム センサーと動的データの連携



GeoEvent Server

Velocity (SaaS)

分析

可視化

アラートと作動

統合および  
データ収集

データ管理

新機能 & 機能改善

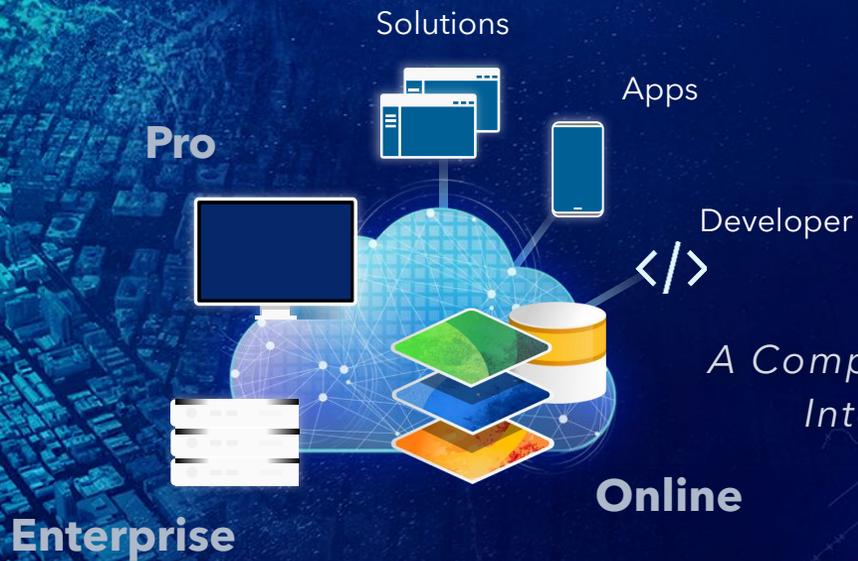
- パフォーマンス
- コネクター
- Velocity for Enterprise (Coming Soon)



運用支援と意思決定の改善



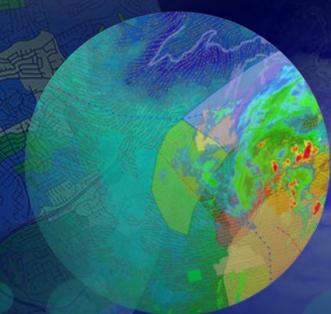
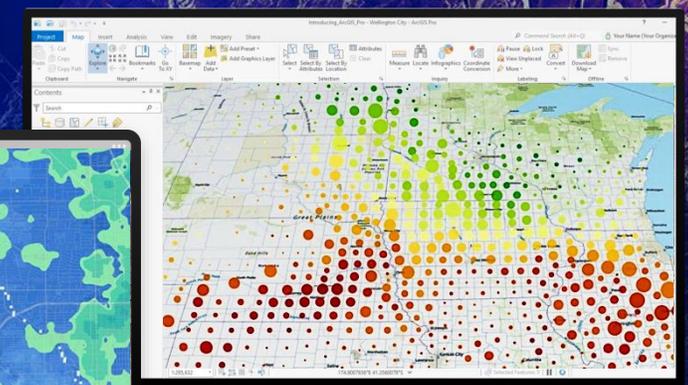
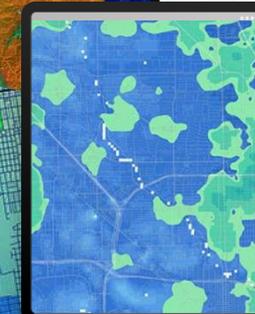
# ArcGIS Products



*A Comprehensive & Integrated System*

Accessed via User Types

```
object {4}
  image {5}
    registry : dock
    username : null
    password : null
    repository : esri/docker
    tag : 11.0.0.1000
  install {5}
    enterprise
    context
    allowed
  ingress
  loadB
  load
```



# ユーザータイプ

機能、アプリ、コンテンツへの役割ベースのアクセスを提供



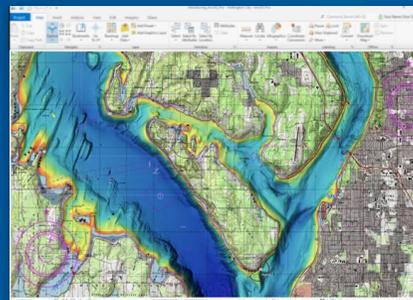
アクセス、ライセンス管理の合理化

# ArcGIS Pro

## プロフェッショナルのためのデスクトップ GIS



高度な解析



様々な地図表現

マッピング & ビジュアライゼーション

解析



3D のサポート



データ管理

エクステンション

### 新機能 & 機能改善

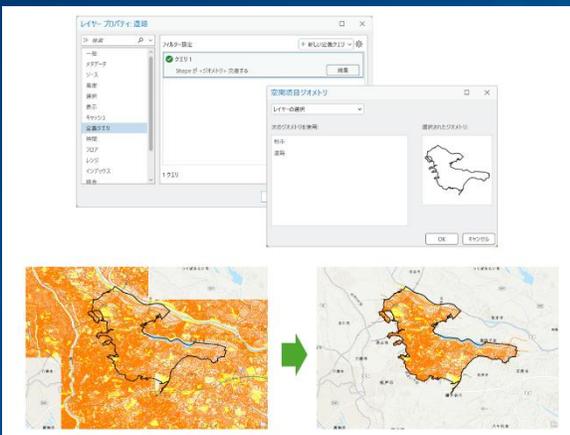
- ジオプロセッシング ツールの改良
- メタデータ エディター
- 空間定義クエリー
- 編集操作の改良
- ポータル プロジェクト
- Parquet & NoSQL のサポート
- ツールの提案

ユーザーからのアイデアに基づく  
100 を超える改善

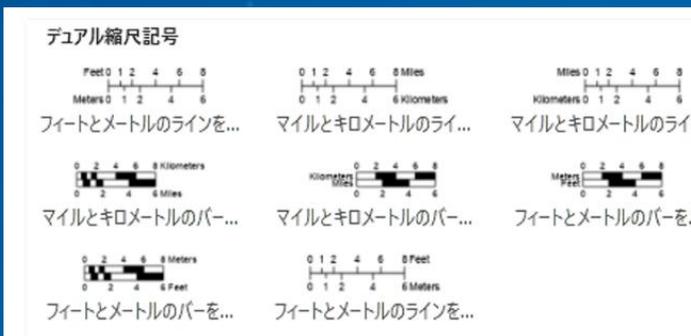
... 品質とパフォーマンスの向上

# ArcGIS Pro

## 新機能



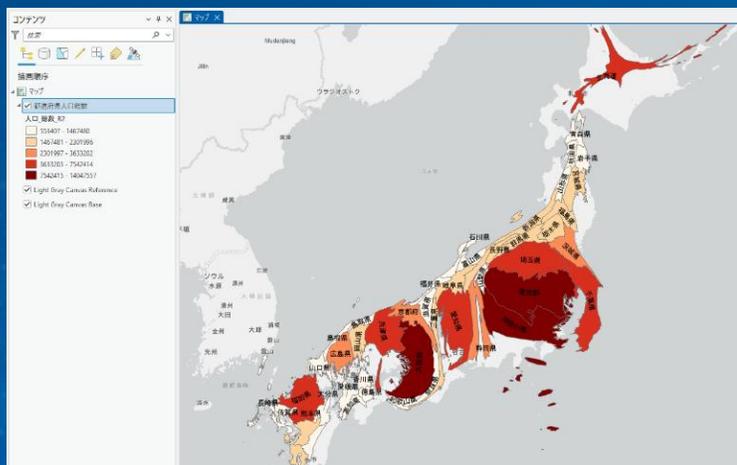
空間定義クエリー



デュアル縮尺記号



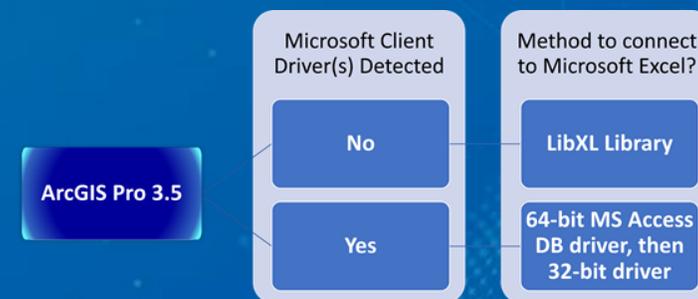
頂点とノードの表示



連続カルトグラム生成



新しいメタデータ エディター



LibXL ライブラリーが ArcGIS Pro に統合

# ArcGIS Online

## SaaS GIS

### 新機能 & 機能拡張

- FedRAMP Moderate
- **ModelBuilder**
- Web Editor
- 解析ツール
- 一括管理
- セキュリティー

3D 効果



解析



マッピング & ビジュアライゼーション

解析

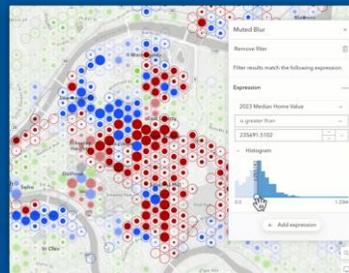
### エクステンション

- ArcGIS Hub
- ArcGIS Velocity
- Premium Feature Data Store

コンテンツの共有と検索

データ管理

管理



スマート マッピング

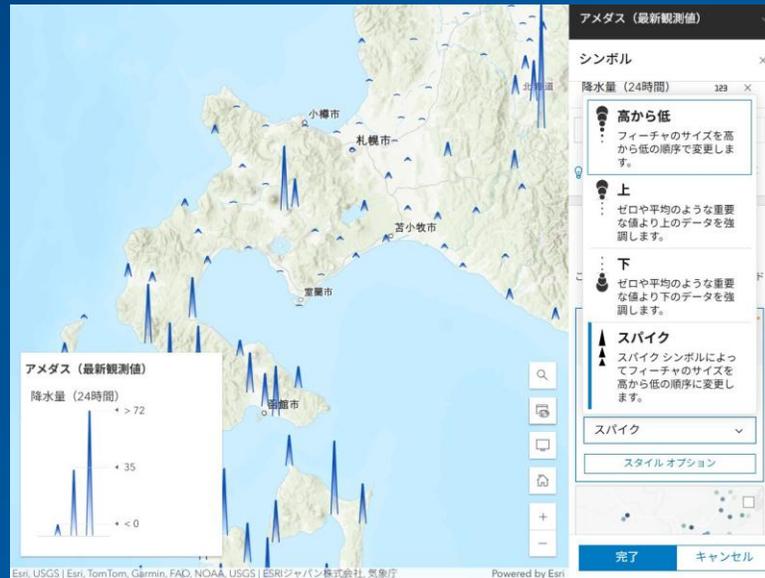
### 利用の拡大 (+35%)

- 数百万ユーザー
- 数千万のアイテム

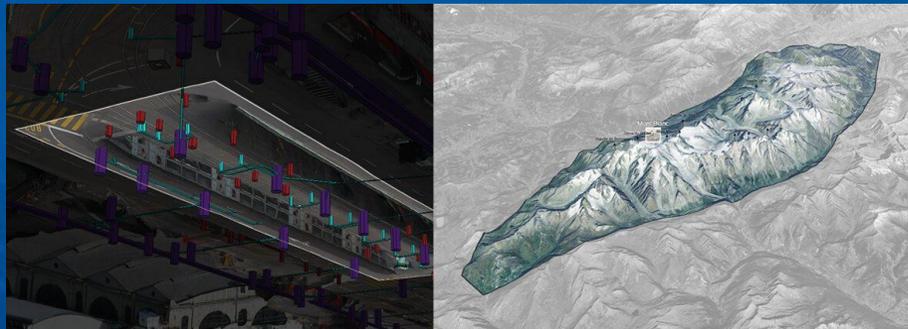
世界中の GIS コミュニティーをサポート

# ArcGIS Online

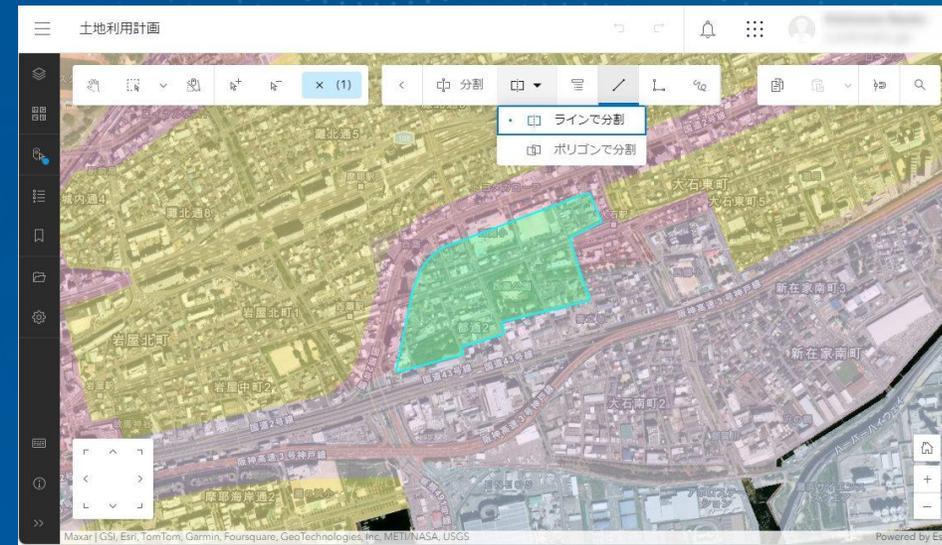
## 新機能



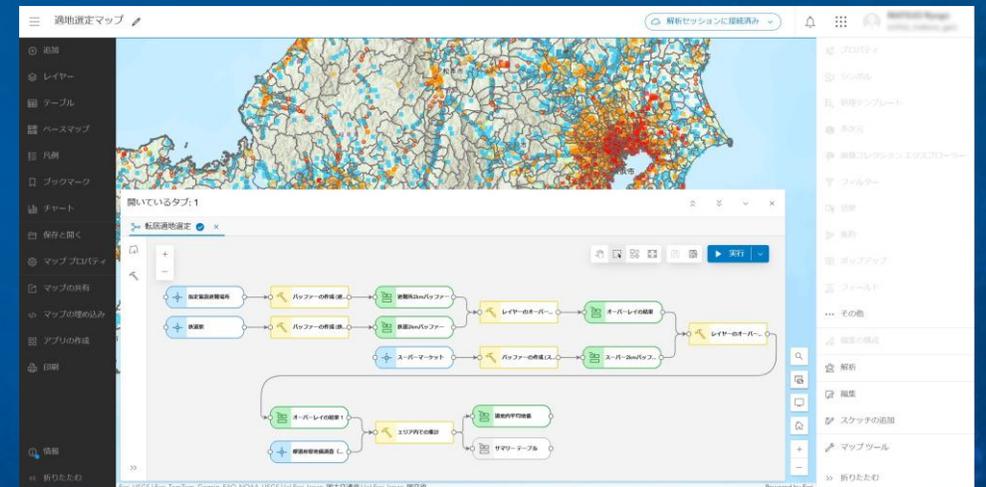
スパイク テーマ



フォーカス エリア



Web Editor



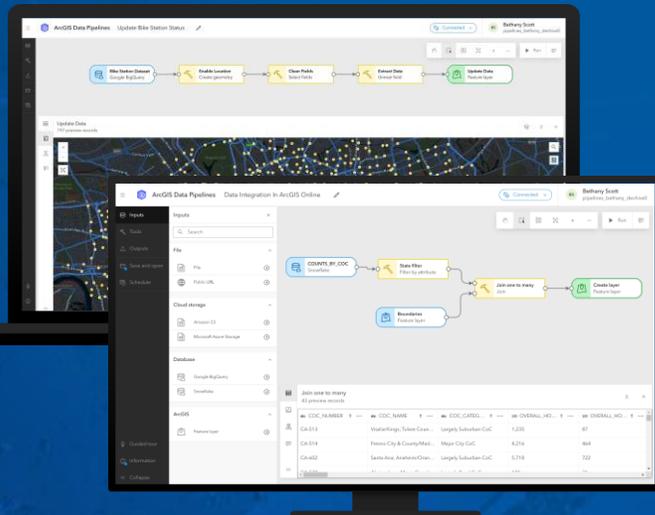
ModelBuilder

# ArcGIS Online

## ArcGIS Data Pipelines

### 新機能 & 機能改善

- ピボット、ディゾルブ、属性の集約
- メモを使用してワークフローを文書化
- 接続ダイアログの強化



### データに接続



### データ ソース

- パブリック URL
- Amazon S3、Azure ストレージ
- Google BigQuery、Snowflake
- フィーチャ レイヤー

### データ エンジニアリング ツールの使用



### ツール

- フィルター、削除、複製
- フィールド演算、更新
- ジオメトリと時間の作成
- 結合と統合

### フィーチャ レイヤーの作成

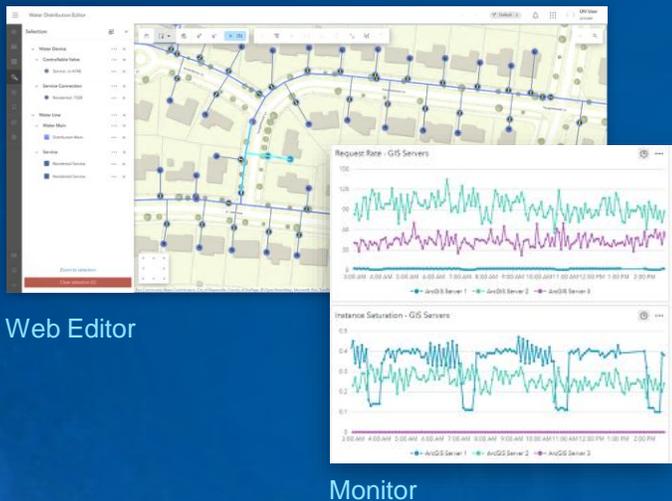


### 出力

- フィーチャ レイヤー、テーブルの作成
- 既存レコードの更新
- 既存レイヤーの上書き

# ArcGIS Enterprise

エンタープライズGISの基盤の提供



Web Editor

Monitor

マッピングと可視化

分析

コンテンツ共有と探索

データ管理

Admin  
DevOps

## Extensions

- Image
- **Monitor**
- GeoEvent
- Video Server
- Velocity (Coming)

パブリック・プライベートクラウド  
およびオンプレミス環境への導入をサポート

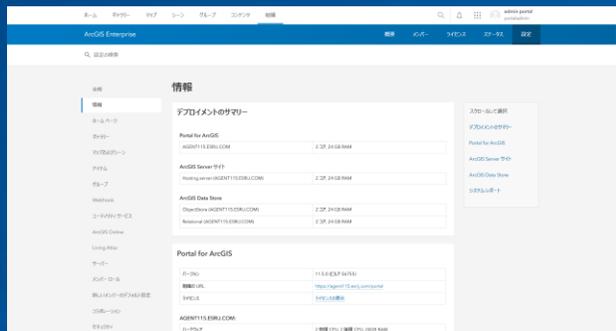
# ArcGIS Enterprise 11.5

2025年5月23日 英語版リリース  
2025年8月1日 日本語版リリース

## 新機能 - ハイライト

### 「情報」メニューの追加

- ✓ ポータルサイトの設定に追加
- ✓ マシン名、CPU、OSなどの情報が確認可能



### ユーザー別サービス使用状況レポート

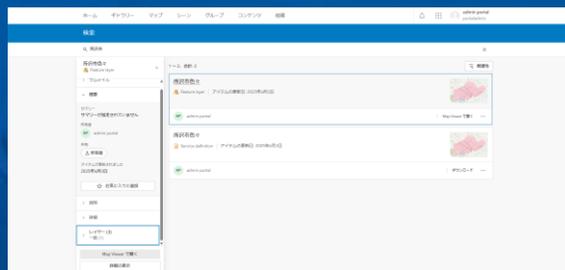
- ✓ 管理者は、サービスへのアクセス回数をユーザーごとに確認可能に



Timestamp	ServiceUsageByUsers of services/
1731025200000	NODATA
1731116000000	NODATA
1731198000000	NODATA
1731264000000	NODATA
1731370800000	NODATA
1731457200000	NODATA
1731543600000	NODATA
1731630000000	Hosted/Redlands_ Streets.FeatureServer,pubuser,25 Hosted/Data.FeatureServer,admin,1
1731716400000	NODATA
1731802800000	NODATA
1731889200000	NODATA
1731975600000	Hosted/Redlands_ Streets.FeatureServer,pubuser,13 Hosted/countries.FeatureServer,admin,16
1732062000000	NODATA
1732148400000	Hosted/countries.FeatureServer,admin,13 Hosted/Data.FeatureServer,admin,4
1732234800000	Hosted/Hurricanes2.FeatureServer,2 Hosted/Hurricanes2.FeatureServer,pubuser,2 Hosted/Redlands_ Streets.FeatureServer,pubuser,55
1732321200000	Hosted/countries.FeatureServer,admin,13 Hosted/Hurricanes2.FeatureServer,4 Hosted/Hurricanes2.FeatureServer,2 Hosted/Redlands_ Streets.FeatureServer,pubuser,13 Hosted/Data.FeatureServer,admin,5

### サブレイヤーの検索の強化

- ✓ ホスト フィーチャレイヤー内の個々のサブレイヤーをより迅速かつ、正確に識別可能に



ArcGIS Enterprise

### 監査ログの強化

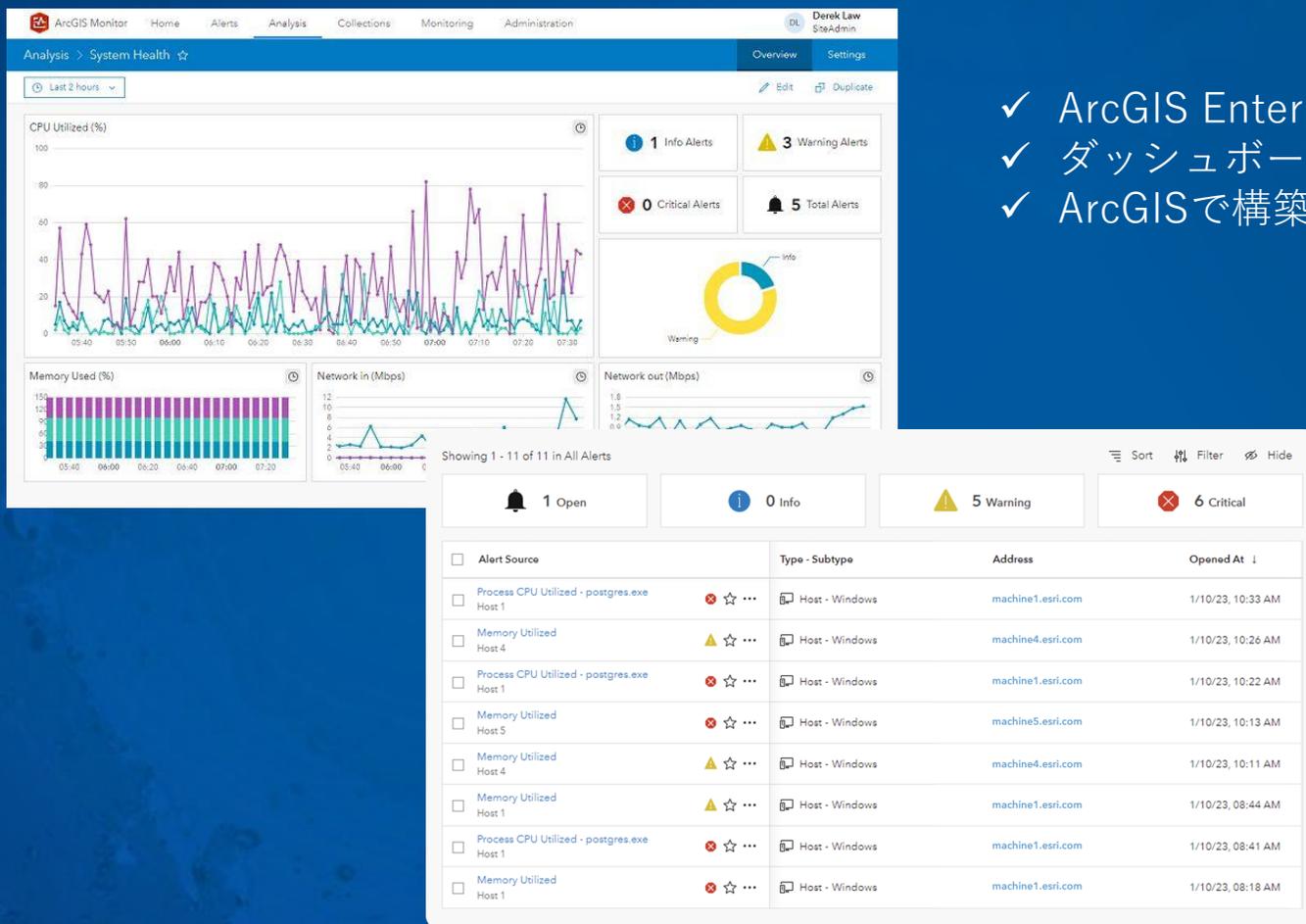
- ✓ Portal for ArcGIS だけでなく、ArcGIS Server の監査ログも確認可能に

```
{ "version": "1.1", "loggedby": "ArcGIS for Server 11.5", "timestamp": 1748328127855, "eventId": "cb7a9a17-3677-40ca-8372-124319420d42", "event": "GENERATE_TOKEN", "eventLevel": "LEVEL_1", "status": "Success", "statusCode": "200", "actor": "siteadmin", "actorId": "unavailable", "destinationIp": "172.30.11.142", "destinationHost": "agent115", "resource": "/arcgis/admin/generateToken", "data": { "requestId": "52a8ee57-d0bb-4814-b3fd-9f149043ce5f", "createTimestamp": "Tue May 27 15:42:07 JST 2025"}, "userAgent": "Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko) Chrome/136.0.0.0 Safari/537.36 Edg/136.0.0.0", "message": "Sign in successfully" }
```

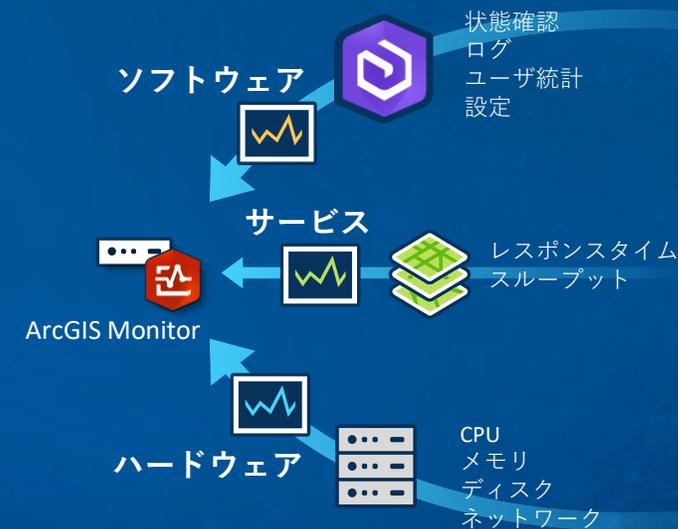
# ArcGIS Monitor

2025年4月10日 国内サポート開始

## ArcGISで構築されたシステムの把握と最適化支援



- ✓ ArcGIS Enterpriseとハードウェアを監視、リソースの状況を集約
- ✓ ダッシュボードによるシステムの状況の可視化およびアラート機能
- ✓ ArcGISで構築されたシステムの状況把握による最適化



# ArcGIS Managed Cloud Service

## すぐに使用できる Web GIS (ArcGIS Enterprise)

- ArcGIS Enterprise の基本構成を Amazon Web Service にデプロイし、運用・管理を ESRI ジャパンが実施し、ご提供
  - ✓ ポータルサイトにログインし利用開始
  - ✓ セキュリティ保証のシステム構築・運用・管理でコスト削減
  - ✓ 国内にサーバーをホスト・パフォーマンスを向上



# ArcGIS Developers (APIs, SDKs)

アプリケーションの自動化、拡張、作成のための豊富な機能

## 新機能 & 機能改善

- Arcade AI アシスタント
- Web コンポーネント
- UI / UX Design System (Calcite)
- 編集
- ロケーションサービス

## 開発者の生産性向上

## 自動化

## カスタマイズ & 拡張

## アプリ構築

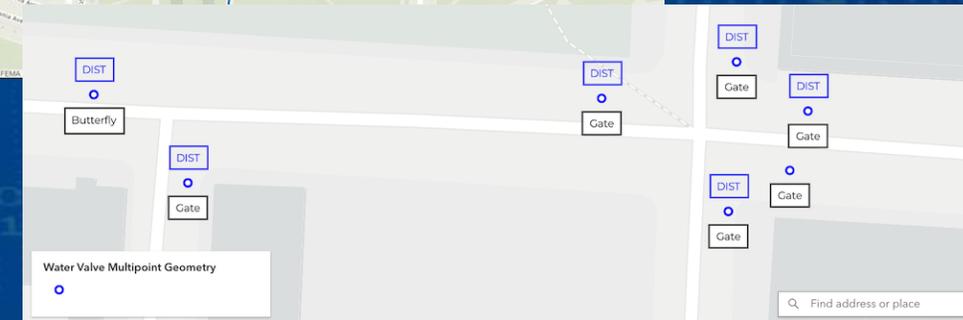
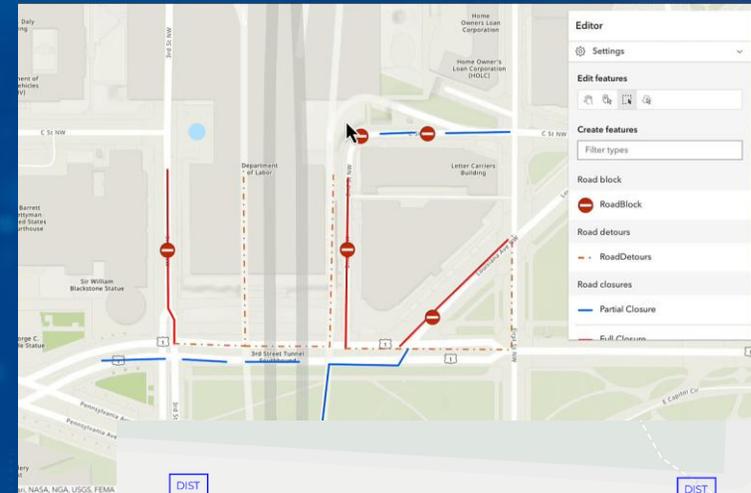


スクリプト作成、コーディング  
埋め込みのためのツールとリソース

# ArcGIS Maps SDK for JavaScript

## 最新情報

- フィーチャのバッチ編集
- Parquet ファイルの描画 (ベータ)
- マルチポイント ジオメトリのラベル表示
- \$arcgis.import() メソッドによるモダンなモジュール読み込み
- マップコンポーネントを使用した開発を推奨
  - Calcite Design System をサポート開始



**ArcGIS Maps SDK for JavaScript バージョン 4.33 をリリースしました！**

**ArcGIS ブログ : <https://blog.esri.com/2025/07/29/post-65234/>**

# ArcGIS Maps SDKs for Native Apps

## 最新情報

- PDF ラスター レイヤーの対応
- プログラム レチクル ツール
- ユーティリティー ネットワークの  
関連付けの参照
- ArcGIS Maps SDK for Flutter の機能強化
  - 3D サポートの追加
  - Flutter SDK Toolkit の追加

2026 年 春ごろ バージョン 300.x リリース予定

ArcGIS Maps SDKs for Native Apps 200.8 をリリースしました

ArcGIS ブログ : <https://blog.esri.com/2025/08/20/post-66170/>





# ArcGIS リリース計画

継続的な改善

戦略的技術の方向性

Incremental Releases  
(インクリメンタルリリース)



ArcGIS  
2025

機能向上

ワールドクラスのエンタープライズプラットフォーム

Enterprise  
Online  
Pro

3.6

マッピング、空間解析 & イメージ



今冬予定

強力な開発ツール

ArcGIS Pro  
3.6

AI 強化

12.0



11月予定  
Enterprise  
12.0



10月予定  
ArcGIS Online



